



Since 1992  
COLLABORATION  
PROSPERITY  
AND SAFENESS  
同兴隆 共平安

# 中国における地方政府の知財政策の動向について



Since 1992

隆安律師事務所

LONGAN LAW FIRM

シニアパートナー・弁護士/弁理士 権鮮枝

个人微信号



## 権 鮮枝 シニアパートナー ・ 弁護士 ・ 弁理士

最高人民法院知的財産権指導事例基地専門家(2015.4-2019.4)

中国政法大学非常勤講師

北京朝陽弁護士協会知的財産権研究会会長

日本知的財産協会(JIPA)講師

米国知的財産権法協会(AIPLA) WIPアジア地域主席

国際商標協会(INTA) LRCアジア地域主席

学歴:

清華大学大学院 コンピューター科学部 修士

中国政法大学 法学博士

米国Chicago-Kent College of Law 知的財産権法 修士

著作:

- ◆ 「隆安弁護士による『民法典』の解説」 2022年 中国法律出版社/技術契約編の著者
- ◆ 共同執筆の「第三次改正中国商標法解説」文章が日本発明協会の『発明』誌に連載
- ◆ 「日本意匠審査基準」2020年知的財産権出版/翻訳者
- ◆ 「特許実務指南」/上海交通大学出版社出版/ 著者
- ◆ 「中国デザイン関連法」/発明協会出版/ 著作権編担当
- ◆ 「中国特許法第3次改正ハンドブック」/発明協会出版/ 翻訳者



- 2021強国知的財産権研究院「知財弁護士ベスト10」
- 2022 Asia Legal Business「China Top 15 Female Lawyers」

# 目次

目次



01

中国の知財に関する企画政策について

02

各地方政府の知財に関する企画政策について

03

14個の重点省市の知財に関する政策の紹介と対比分析

04

国レベルの知財政策の新しい動向

05

意見交換



1

中国の知財に関する企画政策について

一、知識産権強国建設綱要(2021-2035年)

二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画



# 一、知識産権強国建設綱要(2021—2035年)

同兴隆 共平安

知識産権強国建設綱要(2021—2035年)には、以下の6つの方面の重点任務が配置されている。

- 1、社会主義現代化に向けた知的財産制度の建設
- 2、国際一流ビジネス環境を支える知的財産保護システムの建設
- 3、革新発展を激励する知的財産市場の運営メカニズムの建設
- 4、便民・利民の知的財産公共サービスシステムの建設
- 5、知的財産の質の高い発展を促進する人文社会環境の建設
- 6、全世界知的財産管理への深い参与



## 二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画

同兴隆 共平安

「十四五」国家知的財産権保護と運用規画では、綱要に配置された任務に対して、知的財産の保護、運用（知的財産移転転化）、サービス、国際協力、人文の5つの方面から、具体的に以下の内容が制定されている。

- (一) 「十四五」時代の知財発展の主要指標
- (二) 主要任務
- (三) 重点プロジェクト



## 二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画

同兴隆 共平安

### (一) 主要指標

番号	指標	2020年	2025年	累計加算値	属性
1	人口1万人当たりの高価値特許の保有量(件)	6.3	12	5.7	予想性
2	海外特許の登録数(万件)	4	9	5	予想性
3	知的財産権による質権の融資登記金額(億元)	2180	3200	1020	予想性
4	知的財産権ライセンス料の年間輸出入総額(億元)	3194.4	3500	305.6	予想性
5	特許集約型産業の増加値のGDPに占める割合(%)	11.6	13	1.4	予想性
6	著作権産業の増加値がGDPに占める割合(%)	7.39	7.5	0.11	予想性
7	知的財産権保護の社会的満足度(分)	80.05	82	1.95	予想性
8	知的財産権民事一審事件の不控訴率(%)	¥	85	¥	予想性

## 二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画

同兴隆 共平安

### (二) 主要任務(5つの方面、14項の任務、重点プロジェクト(15項))

#### 三、知的財産保護を全面的に強化し、社会全体の革新的活力を引き出す

(四) 知的財産法律政策システムを充実する。

(五) 知的財産の司法保護を強化する。

(六) 知的財産行政保護を強化する。

(七) 知的財産協同保護を強化する。

(八) 知的財産の源の保護を強化する。

1: 商業秘密保護プロジェクト

2: データに関する知的財産保護プロジェクト

3: 知的財産保護機構建設プロジェクト

4: 植物新品种保護システム建設プロジェクト

5: 地理的表示の保護プロジェクト

6: 一流専利商標審査機構の建設プロジェクト

## 二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画

### (二) 主要任務(5つの方面、14項の任務)

#### 四、知的財産の移転と転化の効果を高め、实体经济の革新的な発展を支える

- (九) 知的財産の移転と転化体制の充実。
- (十) 知的財産の移転と転化効果を高める。

7: 専利ナビゲーションプロジェクト

8: 中小企業知的財産戦略推進プロジェクト

9: 商標ブランド建設プロジェクト

10: 著作権革新発展プロジェクト

11: 知的財産が農村振興に役立つプロジェクト

## 二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画

### (二) 主要任務(5つの方面、14項の任務)

#### 五、便民・利民の知的財産サービスシステムを構築し、革新成果のより良い人民への恩恵を促進する

(十一) 知的財産公共サービス能力を高める。

(十二) 知的財産サービス業の健全な発展を促進する。

12: 知の財産公共サービス情報化インテリジェント化建設プロジェクト

## 二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画

### (二) 主要任務(5つの方面、14項の任務)

#### 六、知的財産の国際協力を推進し、開放的な経済発展を奉仕する

(十三) 知的財産のグローバルガバナンスに積極的に参加する。

(十四) 知的財産の国際協力レベルを向上させる。

(十五) 知的財産保護の国際協力を強化する。

13:「一帯一路」についての知的財産協力プロジェクト

14: 対外貿易知的財産保護プロジェクト

## 二、「十四五」国家知的財産権保護と運用規画

### (二) 主要任務(5つの方面、14項の任務)

#### 七、知的財産人材と文化建設を推進し、事業発展の基礎を打ち固める

(十六) 知的財産人材陣の建設を強化する。

(十七) 知の財産文化建設を強化する。

15: 知的財産普及教育プロジェクト



2

各地方政府の知財企画政策文書の状況

# 各地方政府の知財企画政策文書の状況

同兴隆 共平安

指定された省(22省)、直轄市(4市)、自治区(5自治区)、副省級市(15地級市)を対象として、

A、B、Cに対応する以下の知財政策文書を抽出

- A. 知識産権強国建設綱要(2021—2035)に対応した知財企画政策文書
- B. 「『十四五』国家知的財産権保護と運用規画」に対応した知財企画政策文書
- C. 知財白書

# 各地方政府の知財企画政策文書の状況

同兴隆 共平安

## 問題点

一部の地方政府が文書を発  
布しなかったり、発布した文  
書の全文を開示しなかったり  
(関連の新聞記事しかない)  
したことを発見した。



## 解決策

1. 現地の市民サービスホットライン12345への問い合わせ
2. 発布部門の公式サイトにて情報公開の申請

# 各地方政府の知財企画政策文書の状況

## 中国の地図上に政策文書の有無をマッピングした図

2023.2.16まで  
A、B、Cの3つの書類が揃った  
31の地方  
 16省、3直轄市、3自治区、9地方市  
A、Bが1つの書類として発表された省市は(合計3つの地方)



2つの書類しか発表されなかった省市は(合計13の地方)

1つの書類しか発表されなかった省市は(合計2つの地方):  
 ハルビン市、長春市。

- 知識産権強国建設綱要(2021~2035)に対応した知財企画政策文書
- ▲ 「十四五国家知的財産権保護と運用規画」に対応した知財企画政策文書
- 知財白書(記者会見の形で発表する場合を含む)
- 強国建設綱要(2021~2035)に対応した政策文書と「十四五国家知的財産権保護と運用規画」に対応したた政策文書とが1つの文書に統合されたもの

# 各地方政府の知財企画政策文書の状況

同兴隆 共平安

2023年2月16日までに、

- A、B、Cの3つの書類が揃った省市は(合計31の地方): 黒龍江省、遼寧省、北京市、河北省、山東省、江蘇省、南京市、上海市、浙江省、杭州市、寧波市、福建省、廈門市、新疆、甘肅省、四川省、成都市、陝西省、西安市、重慶市、安徽省、湖北省、武漢市、湖南省、江西省、深セン市、広西、雲南、チベット、貴州省、海南省
- その中には、16の省、3つの直轄市、3つの自治区、9つの地方市が含まれている

# 各地方政府の知財企画政策文書の状況

同兴隆 共平安

2023年2月16日までに、

- そのうち、A、Bが1つの書類として発表された省市は(合計3つの地方):チベット、貴州省、海南省;
- 2つの書類しか発表されなかった省市は(合計13の地方):吉林省、瀋陽市、大連市、天津市、済南市、青島市、山西省、寧夏、青海省、河南省、広東省、広州市、内モンゴル;
- 1つの書類しか発表されなかった省市は(合計2つの地方):ハルビン市、長春市。



3

**14個の重点省市の知財政策文書の紹介と対比分析**

# 14個の重点省市の知財政策文書の紹介と対比分析

同兴隆 共平安

進出している日系企業の多い地域である湖北省、福建省、天津市、広東省、上海市、深圳市、重慶市、北京市、山東省、広州市、遼寧省、江蘇省、浙江省、四川省との14個の地方政府を対象として、各地方政府の以下の内容について、それぞれ紹介し、比較する。

- (一) 知的財産権発展の主要指標(2025年)
- (二) 重点プロジェクト及び主要任務
- (三) 重点プロジェクト及び主要任務の対比分析
- (四) 各地方政府の知財政策の相違の起因

## (一) 各地方政府の知財発展の主要指標(2025年)

# (一) 各地方政府の知財発展の主要指標(2025年)

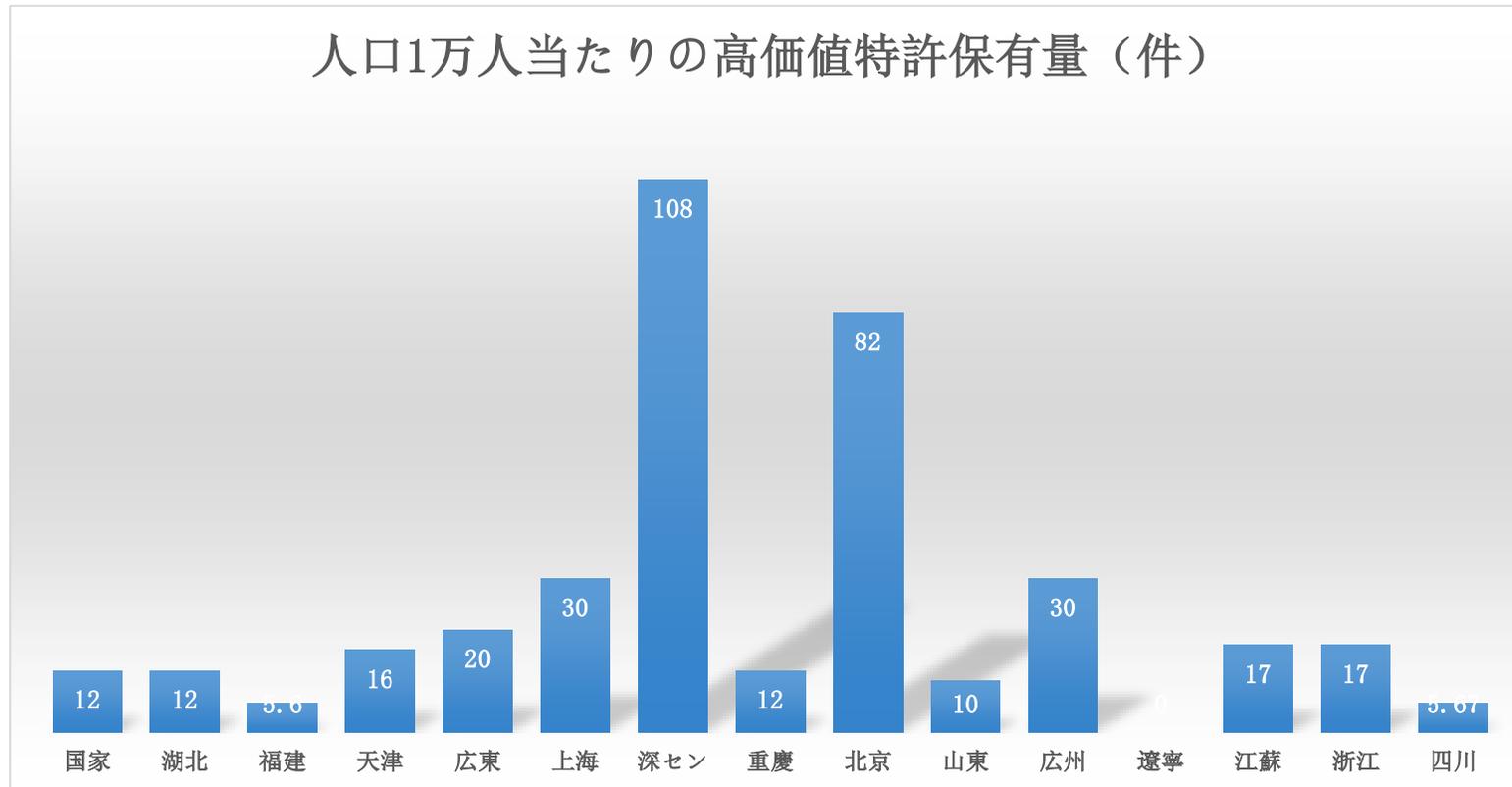
同兴隆 共平安

番号	指標	国家	湖北	福建	天津	広東	上海	深セン	重慶	北京	山東	広州	遼寧	江蘇	浙江	四川
1	人口1万人当たりの高価値特許保有量(件)	12	12	5.6	16	20	30	108	12	82	10	30	年平均増加率6%	17	17	5.67
2	海外特許登録数(万件)	9	¥	¥	¥	8	0.6	5	0.07	¥	0.28	0.5	年平均増加率10%	2	0.5	
3	知的財産権質権融資登記金額(億元)	3200	300	100	¥	2500	100	¥	140	¥	400	¥	年平均増加率10%	¥	1000	120
4	知的財産権ライセンス料の年間輸出入総額(億元)	3500	¥	¥	¥	1100	700	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥
5	特許集約型産業の増加値のGDPに占める割合(%)	13	¥	¥	¥	≥19	19	8	¥	¥	12	13	¥	17	¥	13
6	著作権産業の増加値がGDPに占める割合(%)	7.5	7.5		¥	9.2	9.9	¥	7.18	¥	6.5	10	¥	8.6	¥	6
7	知的財産権保護の社会的満足度(分)	82	83	83	¥	≥83	¥	85	82	¥	≥83	83	¥	80	¥	80
8	知的財産権民事一審事件の不控訴率(%)	85	¥	¥	¥	≥85	90	¥		¥	¥	¥	¥	85	¥	92

# （一）各地方政府の知産発展の主要指標（2025年）

同兴隆 共平安

## 1、人口1万人当たりの高価値特許保有量（件）



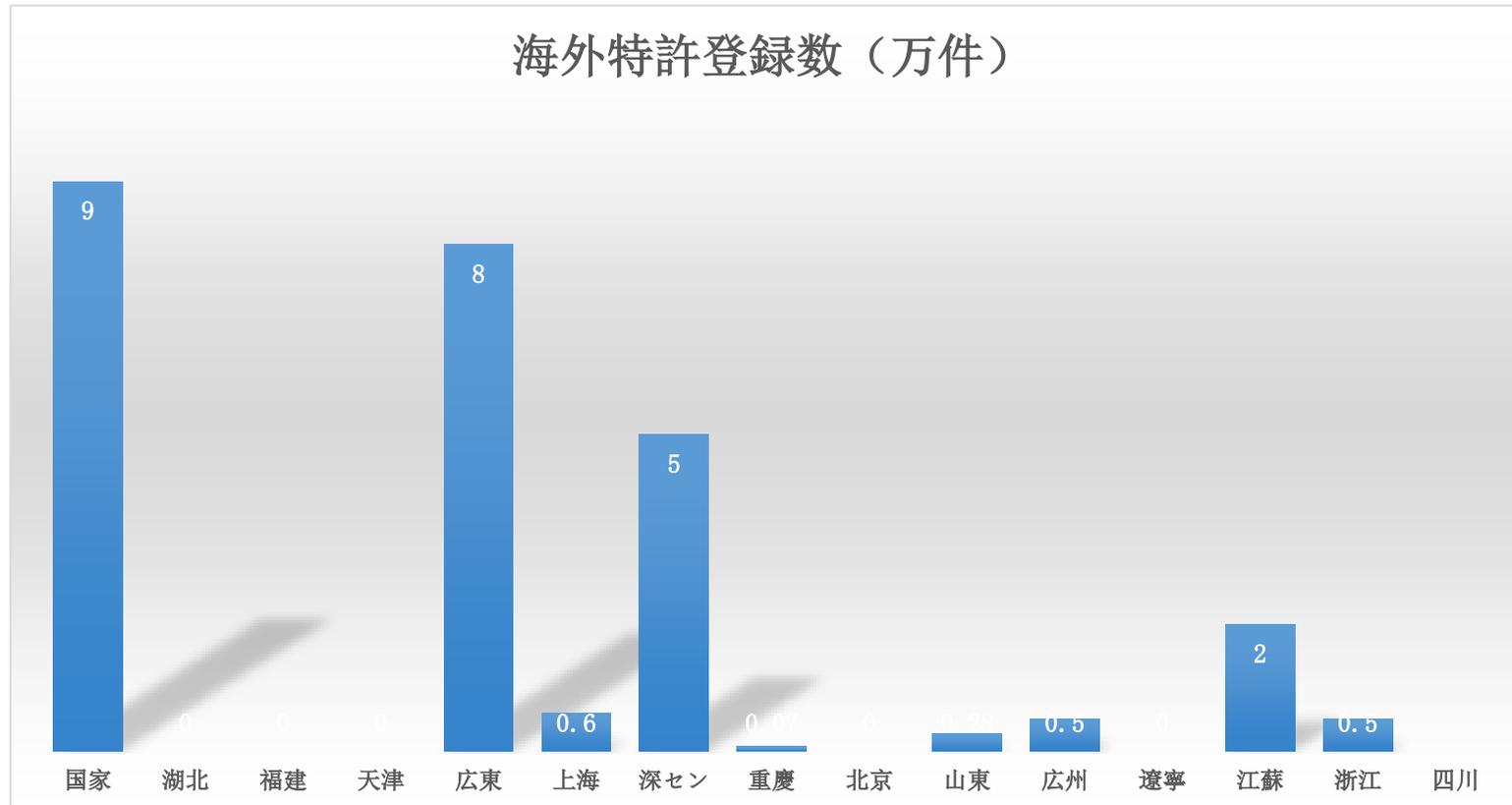
トップ3:  
深セン  
北京  
上海、広州

説明: 遼寧省は、増加率(年平均増加率6%)しか記載されていないため、上記グラフでは正しく表示されていない。

# （一）各地方政府の知産発展の主要指標（2025年）

同兴隆 共平安

## 2、海外特許登録数(万件)



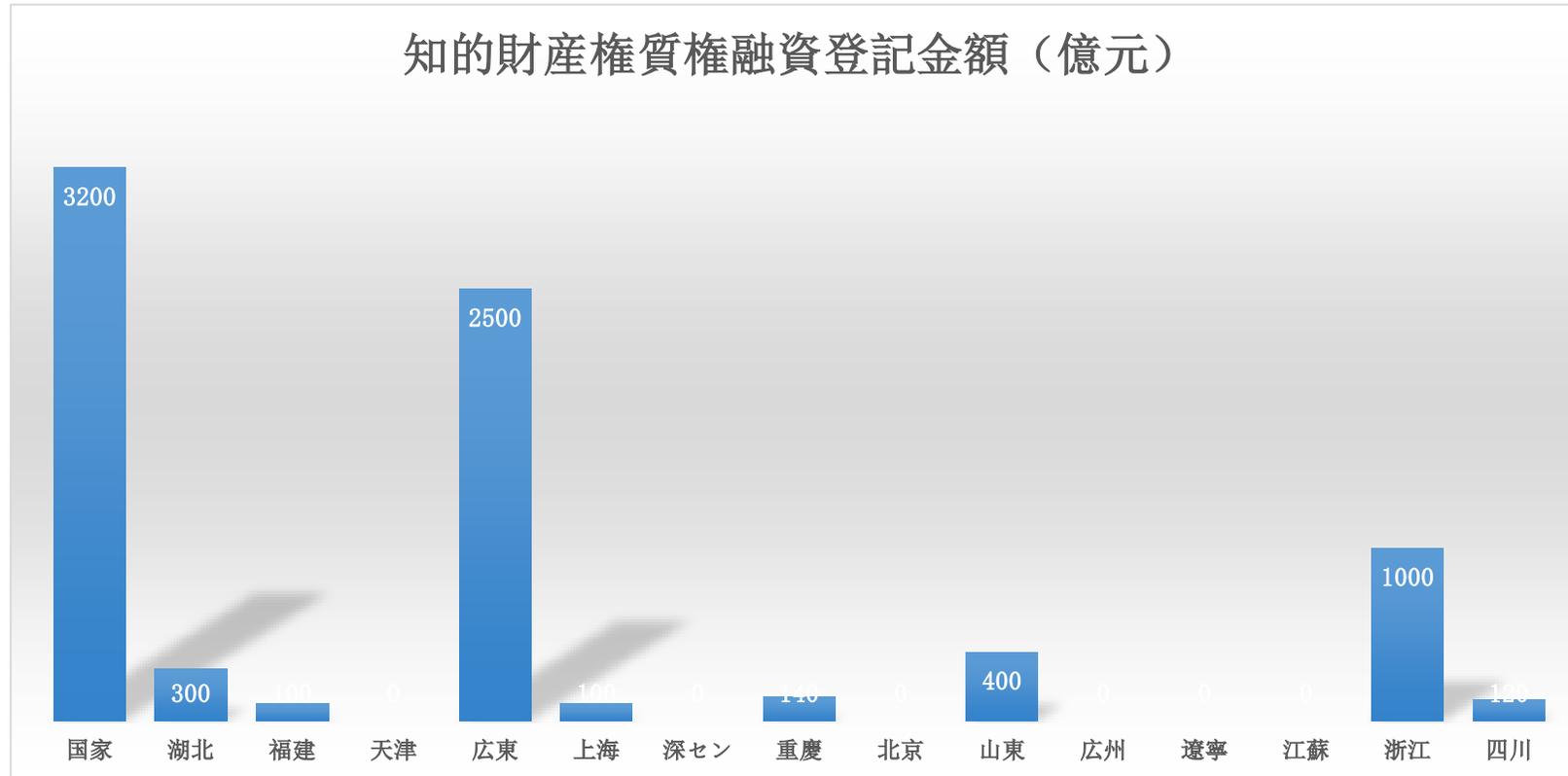
トップ3:  
広東  
深セン  
江蘇

説明: 遼寧省は、増加率(年平均増加率10%)しか記載されていないため、上記グラフでは正しく表示されていない。

# （一）各地方政府の知産発展の主要指標（2025年）

同兴隆 共平安

## 3、知的財産権質権融資登記金額（億元）

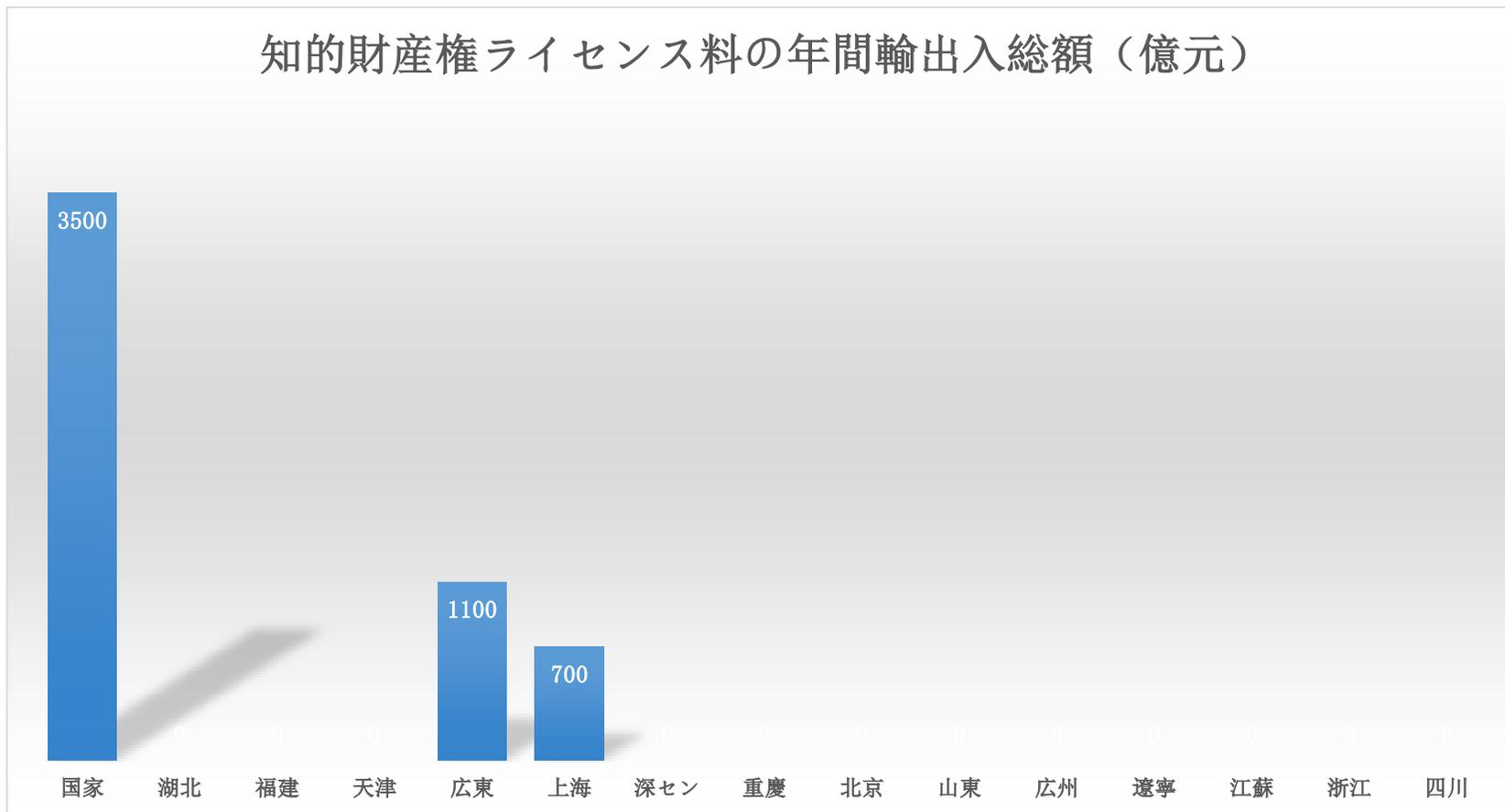


トップ3:  
広東  
浙江  
山東

説明: 遼寧省は、増加率（年平均増加率10%）しか記載されていないため、上記グラフでは正しく表示されていない。

# ==== = (一) 各地方政府の知産発展の主要指標(2025年) 同兴隆 共平安

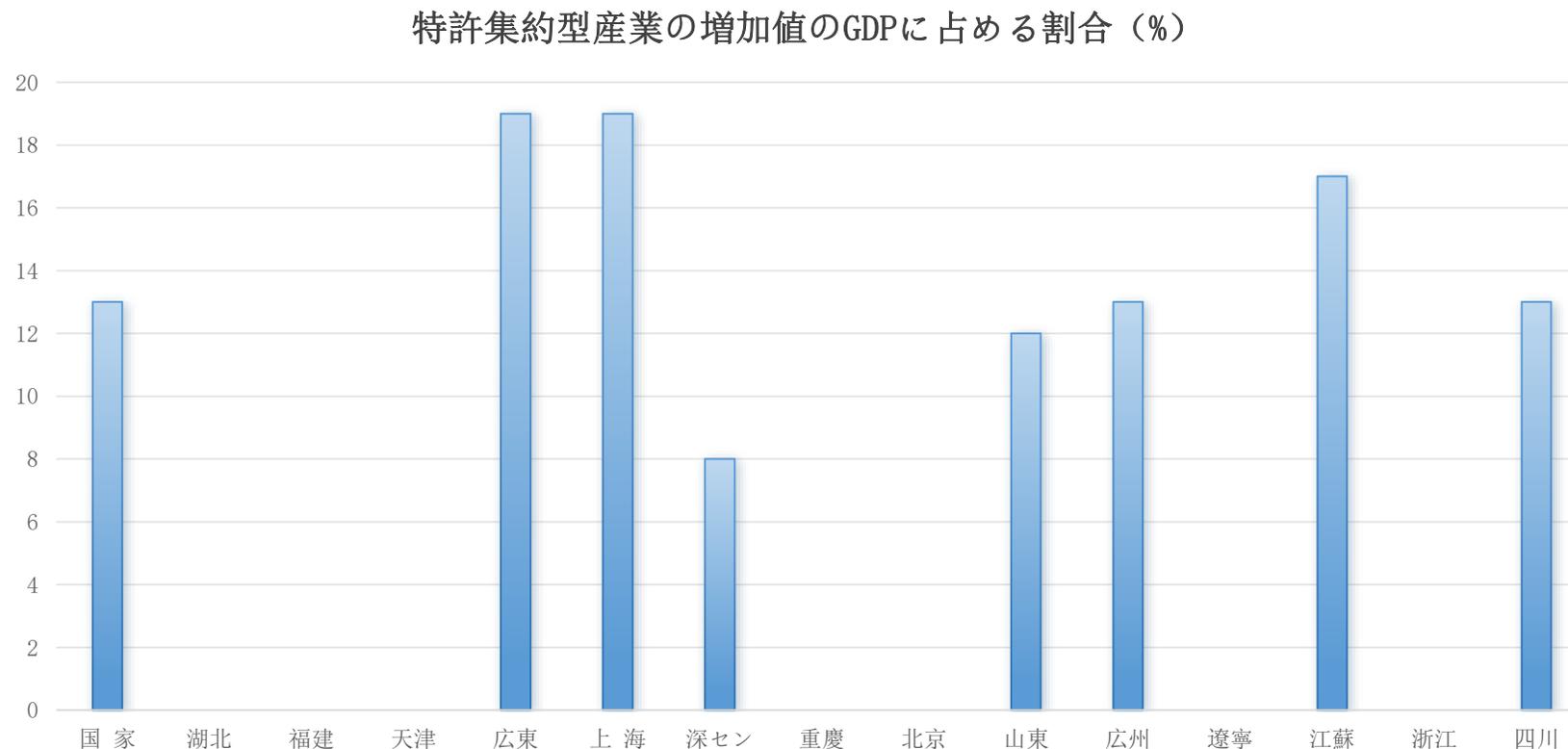
## 4、知的財産権ライセンス料の年間輸出入総額(億元)



トップ3:  
広東  
上海  
／

# ==== = (一) 各地方政府の知産発展の主要指標(2025年) 同兴隆 共平安

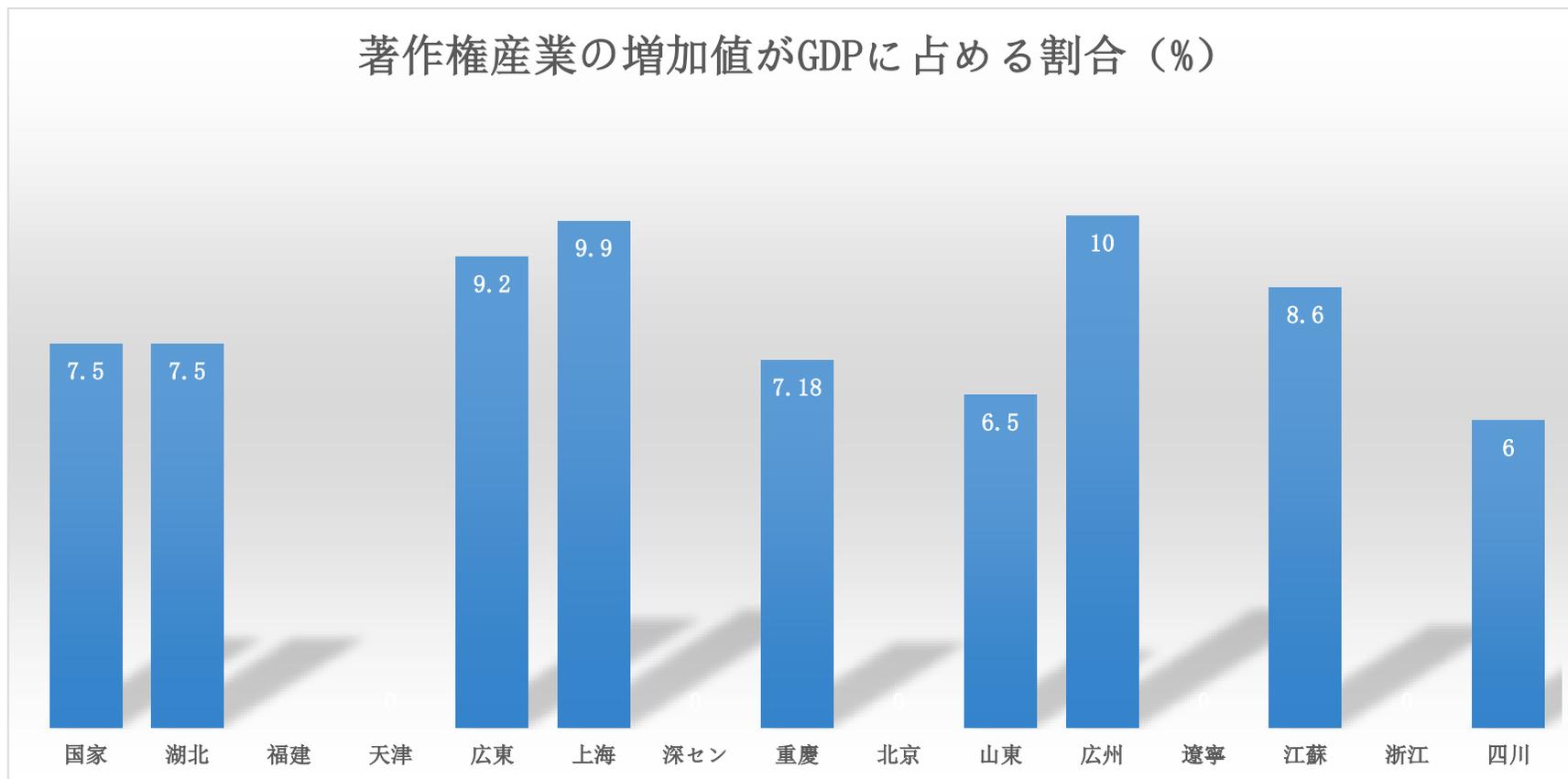
## 5、特許集約型産業の増加値のGDPに占める割合(%)



トップ3:  
広東  
上海  
江蘇

# ==== = (一) 各地方政府の知産発展の主要指標(2025年) 同兴隆 共平安

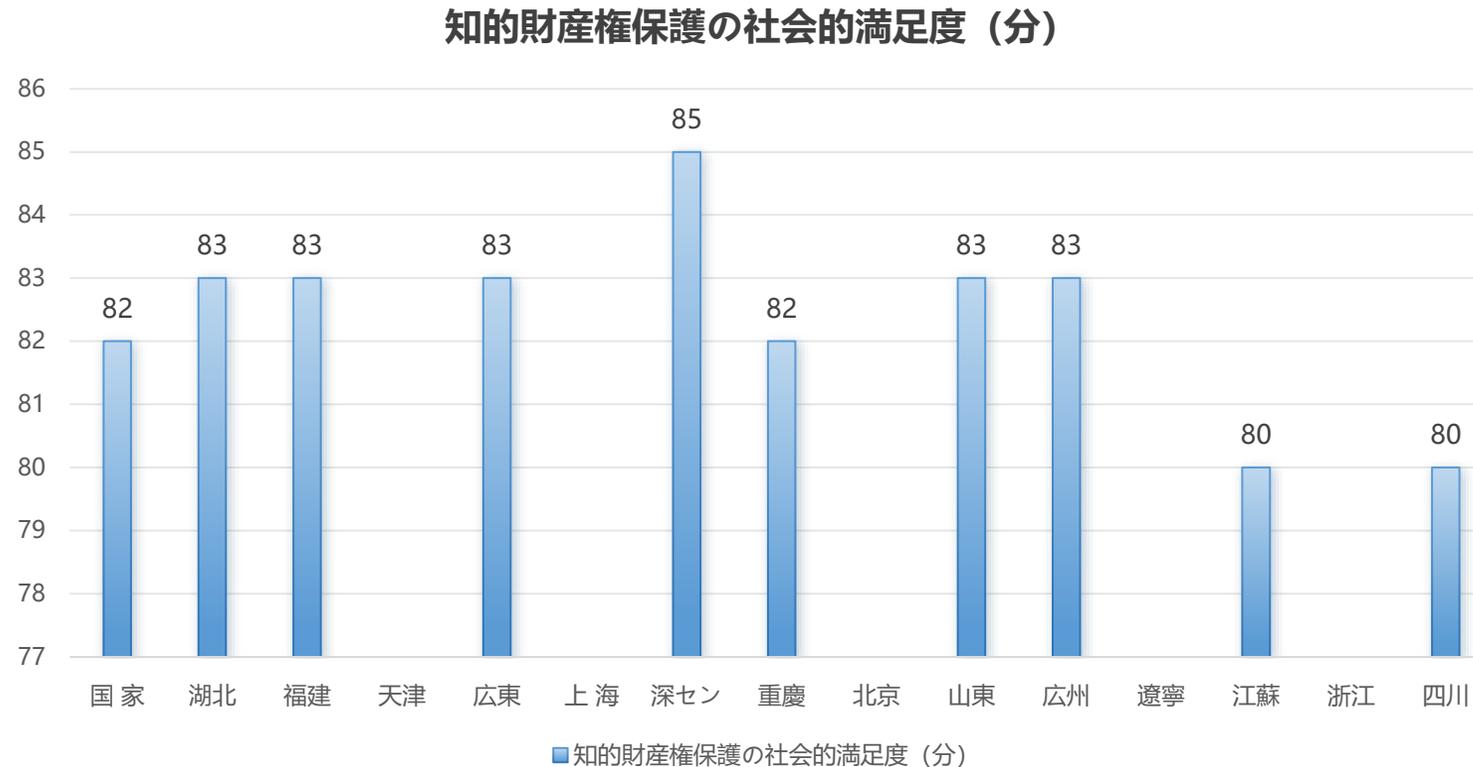
## 6、著作権産業の増加値がGDPに占める割合(%)



トップ3:  
広州  
上海  
広東

# （一）各地方政府の知産発展の主要指標（2025年）同兴隆 共平安

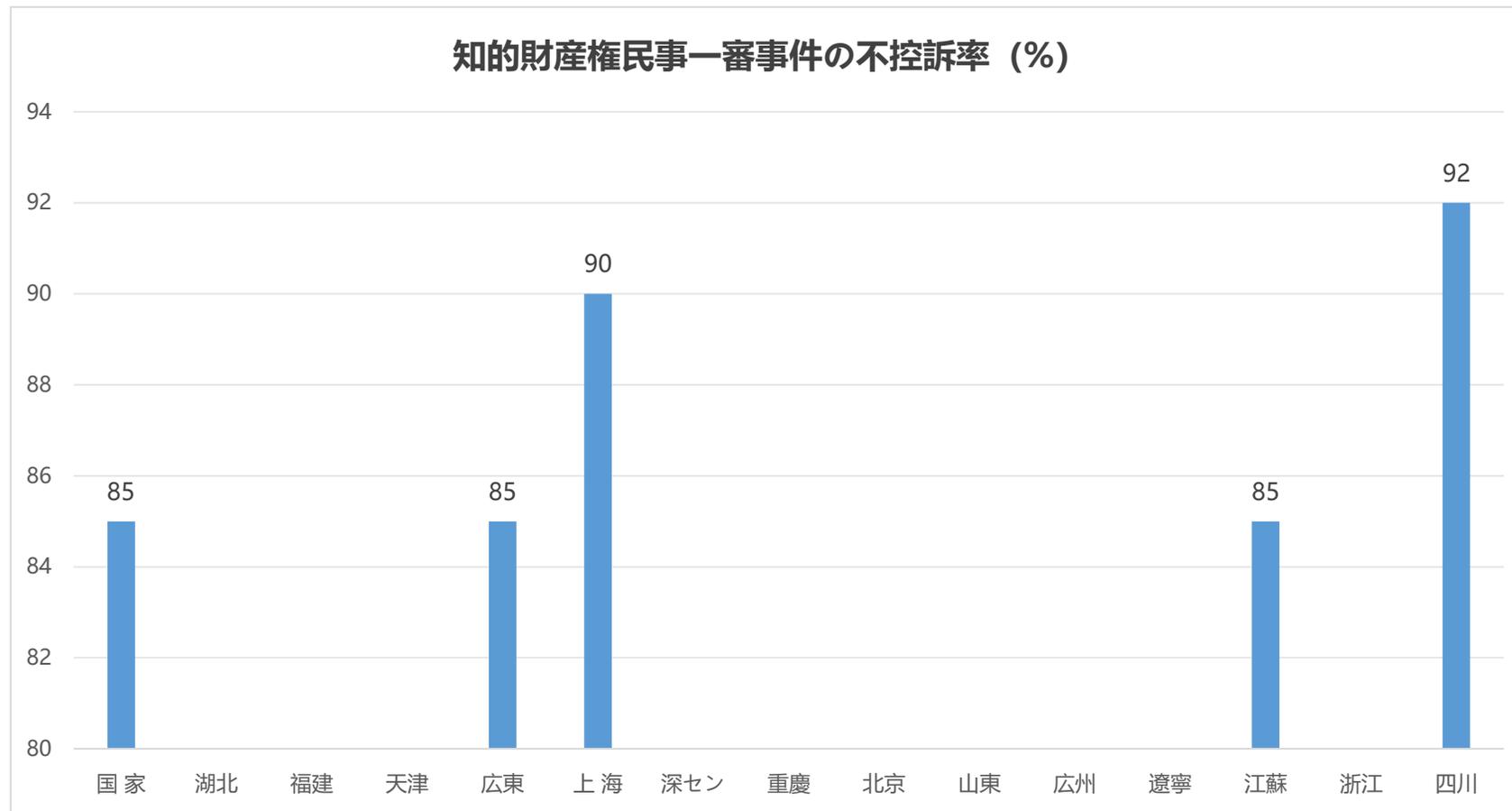
## 7、知的財産権保護の社会的満足度（分）



トップ3:  
深セン  
湖北、福建、広東、山東、広州  
重慶

# ==== = (一) 各地方政府の知産発展の主要指標(2025年) 同兴隆 共平安

## 8、知的財産権民事一審事件の不控訴率(%)



トップ3:  
四川  
上海  
広東

# (一) 各地方政府の知財発展の主要指標(2025年)

同兴隆 共平安

国家「十四五」規画では、以上の8つの指標が言及されているほか、各地方政府では他のいくつかの指標が制定されていた。

番号	指標	湖北	福建	天津	広東	上海	深セン	重慶	北京	山東	広州	遼寧	江蘇	浙江	四川
9	人口1万人当たりの特許保有量(件)	20	¥	24.4	¥	¥	¥	16	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥
10	有効な特許数(万件)	¥	10.61	5	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	30	¥
11	有効な登録商標件数(万件)	100	250	38	¥	¥	¥	2100(1万世帯当たり)	¥	210	¥	¥	¥	400	¥
12	マドリッド商標国際登録数(件)	600	¥	¥	¥	1400	¥	450(出願数)	¥	¥	¥	¥	6000	7500	¥

# (一) 各地方政府の知財発展の主要指標(2025年)

同兴隆 共平安

番号	指標	湖北	福建	天津	広東	上海	深セン	重慶	北京	山東	広州	遼寧	江蘇	浙江	四川
13	有効な地理的表示商標(件)	600	700	¥	¥	¥	¥	300	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥
14	作品著作権登録数(万件)(または:著作権作品登録数)	12	18	30	¥	45	¥	20	110	32	¥	¥	¥	4.2	¥
15	知的財産権情報公共サービス拠点(カ所)	¥	50	¥	¥	¥		¥	¥	¥	15	¥	¥	¥	¥
16	知的財産権サービス機構数(社)	¥	¥	¥	¥	¥	300 (新增)	¥	¥	¥	3500	¥	¥	¥	¥
17	国家レベルの知的財産権保護プラットフォーム数(個)	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	¥	7-13	15	4



## (二) 各地方政府の重点プロジェクト、主要任務及び知的財産政策の動向

# 1.湖北省

**重点プロジェクト**（ハイライトされている部分は、国家十四五規画の重点プロジェクトと整合していないもので、各地方政府に特有のプロジェクトであり、以下に同様）

1. 高価値知的財産権の育成プロジェクト
2. ブランド育成プロジェクト
3. 重点企業における知的財産権の海外保護プロジェクト
4. 知的財産権行政保護に関する特別行動
5. 知的財産権運用におけるモデルプロジェクト
6. 特許転化特別行動
7. 知的財産権サービス能力向上プロジェクト



# 1.湖北省

## 主要任務

1. 高品質の知的財産権の創造を強化する
2. 知的財産権の高基準保護を強化する。
3. 知的財産権の高効率運用を強化する
4. 知的財産権の高品質サービスを強化する
5. 知的財産権のハイレベル開放協力を強化する

# 1.湖北省

## 知財政策の動向

### 湖北：知的財産権信用管理実施弁法を配布

2023-06-14報道

知的財産権信用システムの構築を強化し、知的財産権信用管理を規範化するために、湖北省知的財産権局、省市場監督管理局は共同で「湖北省知的財産権信用管理実施弁法（試行）」を配布した。

「弁法」は全省の各級市場監督管理（知的財産権）部門の知的財産権信用管理業務の職責、信用喪失行為の認定、処置手順と管理措置、信用評価、監督管理と承諾などの内容を明確にした。

## 2.福建省

### 重点プロジェクト

#### 1. 高価値特許の育成プロジェクト

2. 商標ブランド戦略プロジェクト

3. 著作権革新発展プロジェクト

4. 知的財産権の快速協同保護システム建設プロジェクト

5. 知的財産権の運営及びサービス体系の建設プロジェクト

6. 企業知的財産権海外権利保護プロジェクト



## 2.福建省

同兴隆 共平安

### 主要任務

1. 知的財産権の保護を強化し、イノベーション競争力の向上を促す
2. 知的財産権の運用を促進し、高品質な経済発展を推進する
3. 知的財産権サービスを向上させ、ビジネス新環境の最適化に力を入れる
4. 知的財産権協力を深め、対外交流の新たな枠組みにサービスを提供する
5. 知的財産権文化を育成し、新たな事業発展基礎を固める

## 2.福建省

### 知財政策の動向

#### ➤ 福建:「金融による地理標識活性化、農村全面振興支援に関する通知」を發布

2023年5月22日、福建銀保監局は省市場監督管理局(知的財産権局)、文旅庁と共同で「金融による地理標識活性化、農村全面振興支援に関する通知」を公布し、「通知」は地理標識商標に係る権利侵害損失の保険製品、地理標識出願費用補償保険製品の開発を奨励することを提唱した。

#### ➤ 福建:データの知的財産権保護業務の試行を展開

福建省は2022年11月から2023年1月にかけてデータの知的財産権保護業務の試行を展開し、地元のデータ知的財産権保護制度の構築、登録実務、権益保護などの面での先行試験を推進した。

## 2.福建省 知財政策の動向

### 福建：「福建省知的財産権専門家知恵バンク管理方法（試行）」を配布

2023年7月15日、福建省市場監督管理局（知的財産権局）は「福建省知的財産権専門家知恵バンク管理弁法（試行）」（以下「弁法」という）を配布し、知的財産権専門家知恵バンク管理をさらに規範化し、知的財産権強化省建設における知恵バンクの知的サポートの役割を果たすに力を入れる。

「弁法」は知的財産権専門家知恵バンク管理の規範化を推進することを目的とし、管理原則を明確にし、管理要求を細分化し、監督責任を明確にした。



## 3. 天津市

### 重点プロジェクト

1. 知的財産権保護能力向上プロジェクト
2. 企業の知的財産権効率向上プロジェクト
3. 特許集約型産業育成プロジェクト
4. 国家知的財産権運営サービス体系都市建設プロジェクト
5. 海外知的財産権紛争対応指導プロジェクト
6. 知的財産権強区建設向上プロジェクト
7. 知的財産権人材導入育成プロジェクト
8. 商標及び地理的表示ブランド価値向上プロジェクト
9. 著作権及び文化産業革新発展プロジェクト



## 3. 天津市

### 主要任務

1. 知的財産権の創造を高品質に推進する
2. 知的財産権の運用を高効率に促進する
3. 知的財産権保護を高基準に強化する
4. 知的財産権サービスシステムを高規格に完備する
5. 京津冀知的財産権の共同発展をハイレベルで推進する
6. 高起点による知的財産権管理システムの構築

## 3. 天津市

### 知財政策の動向

#### 天津：老舗企業の商標と馳名商標の法執行保護のための特別行動を展開

2023-07-19報道

天津市知的財産権局は、天津市市場監督管理委員会と共同で行政文書を発布し、全市範囲内で3カ月間にわたる老舗企業の商標と馳名な商標の法執行保護のための特別行動を展開した。



## 3. 天津市

### 知財政策の動向

#### 天津:「津証雲」ブロックチェーン電子データ保存プラットフォームが正式に稼動

地域ビジネス環境を最適化し、知的財産権保護業務を全面的に強化し、知的財産権による革新発展を推進するために、2023年6月27日、「津証雲」電子データ保存プラットフォームの稼動式典が天津市南開区で行われ、「津証雲」電子データ保存プラットフォームが正式に発足した。



## 4. 広東省 重点プロジェクト

1. 知的財産権犯罪対策特別プロジェクト
2. 専門市場と中小企業の知的財産権保護プロジェクト
3. 営業秘密保護プロジェクト
4. 地理的表示保護プロジェクト
5. 知的財産権保護支援「1枚ネットワーク」プロジェクト
6. 国際展示会の知的財産権保護強化プロジェクト
7. 知的財産権海外権利侵害責任保険普及プロジェクト
8. 高価値特許育成プロジェクト
9. 高価値商標ブランド育成プロジェクト
10. 著作権革新発展プロジェクト
11. 規格必須特許発展プロジェクト



## 4. 広東省

### 重点プロジェクト

12. 戦略的産業クラスターと園區知的財産権協同運営システム建設プロジェクト

13. 特許転化による中小企業の革新的発展プロジェクト

14. 知的財産権金融革新プロジェクト

15. 知的財産権「ワンストップ」統合サービスプロジェクト

16. 知的財産権情報公共サービスシステム建設プロジェクト

17. 粵港澳大湾区知的財産権人材港の建設プロジェクト

18. 粵港澳大湾区知的財産権取引博覧会及び中国(国際)地理的表示製品取引博覧会

19. 粵港澳大湾区知的財産権の創造、保護、運用生態モデル区の建設

20. 粵港澳大湾区知的財産権国際協力高地建設プロジェクト

## 4. 広東省

### 主要任務

1. 知的財産権の保護を全面的に強化し、社会全体の革新活力を引き出す
2. 知的財産権の質の高い創造を促進し、イノベーションによる発展を支える
3. 知的財産権の高効率運用を強化し、实体经济の発展を可能にする
4. 便民利民知的財産権サービスシステムを構築し、革新成果のより良い恩恵と人民への恩恵を促進する
5. 知的財産権の地域配置と国際協力を統一的に計画し、新たな発展構造戦略拠点の構築に協力する

## 4. 広東省 知財政策の動向

### 広東：省データ知的財産権保存登記プラットフォームが稼働

広東省データ知的財産権保存登記プラットフォームは2023年7月28日に正式に稼働した。広東省データ知的財産権保存登記プラットフォームが発足した後、広東省知的財産権保護センターは省内の革新主体にデータ知的財産権保存登記、公示、証明書発行などのサービスを提供し、革新主体が法律法規に基づいて取得し、所定の規則処理により形成された、ビジネス価値のあるデータ集合に対してデータ知的財産権保存登記を行うことを奨励する。

データ知的財産権登記証明書はデータ取引流通、協力共有、権益保護などの場面に応用でき、広東データ市場の持続可能な発展をサポートし、さらにデータ要素の潜在力を解放し、広東デジタル経済の質の高い発展を支援する。

## 5. 上海市

### 重点プロジェクト

1. データ知的財産権保護プロジェクト
2. 知的財産権紛争の多元化解決体制の完備化プロジェクト
3. 知的財産権快速協同保護機構の構築プロジェクト
4. 専利ナビゲーションプロジェクト
5. 高価値特許育成プロジェクト
6. 特許実施転化特定計画実施プロジェクト
7. 知的財産権事務業務のデジタル化転換プロジェクト
8. 知的財産権情報公共サービス体系の構築プロジェクト
9. WIPO仲裁・調停上海センターの構築プロジェクト
10. 知的財産権人材の集積と育成プロジェクト



## 5. 上海市 主要任務

1. 国際知的財産権保護の高地を立ち上げ
2. 知的財産権運用効率を高め
3. 知的財産権サービス供給の強化
4. 知的財産権発展生態体系の最適化

## 5. 上海市 知財政策の動向

### ➤ 上海: 知的財産権質権融資業務実務研修活動を展開

2023-08-23報道

上海市知的財産権局は、知的財産権質権融資業務の実務研修を行い、全市の40近くの銀行や金融機関の代表が活動に参加した。

今回の研修活動では特許権質権登記と商標専用権質権登記業務を重点とし、関連政策法規、業務手続、注意事項と要点を詳しく紹介され、日常業務の取扱過程におけるQ&Aを行った。

## 5. 上海市 知財政策の動向

### ➤ 上海：特許公開許諾に関する段階的な試行成果を収めた

2023-05-31報道

上海市知的財産権局は国家知的財産権局の関連要求に基づき、上海の実状に応じて、特許公開許諾の試行を積極的に展開し、段階的な試行成果を収めた。

試行実施以来、50の企業・事業体による特許公開許諾声明240件を達成し、清華大学など外省・市の特許公開許諾声明610件を導入し、特許公開許諾取引45件を遂行し、その中、無料となる特許公開許諾27件があり、全国初の特許公開許諾取引保証保険取引業務も達成した。

### ➤ 上海市：データ知的財産権試行モデル

2022年11月から2023年1月にかけて上海市でデータ知的財産権の試行モデルが行われ、権益保護の面で上海市知的財産権局は関連業務を配置していた。

## 6. 深セン市

### 重点プロジェクト

#### 1. 知的財産権強市推進プロジェクト

#### 2. 知的財産権保護能力向上プロジェクト

#### 3. 「クラウド上監査」知的財産権法執行プロジェクト

#### 4. 国家海外知的財産権紛争対応指導センター深センサブセンターの構

#### 築を強化

#### 5. 知的財産権証券化体制の構築

#### 6. 知的財産権及び科学技術成果財産権取引センターの設立

#### 7. 粵港澳大湾区と「一帯一路」知的財産権産業集群プロジェクト



## 6. 深セン市

### 主要任務

1. ハイレベルの知的財産権トップダウン設計の完備化、知的財産権優位市戦略の実施を推進
2. ハイレベルの知的財産権総合保護体系の構築、国際一流のビジネス環境を整備
3. 高効率の知的財産権運用の促進、知的財産権の合理的価値を実現
4. ハイレベルの重大地域レイアウト戦略、地域産業のグレードアップを促進
5. ハイレベルの「放管服」改革の強化、民衆に便利な知的財産権公共サービス体系を形成
6. 高効率の知財サービスチェーンの完備化、全市の知財サービス資源を活性化
7. 知的財産権の文化建設の強化、革新奨励の社会環境を確保
8. 高品質の知的財産権人材育成の強化、深センの知的財産権事業の発展基礎を固め

## 6. 深セン市

### 知財政策の動向

#### ➤ 深セン: 海外知的財産権紛争対応指導を強化するための若干措置を打ち出し

2023年7月、深セン市知的財産権局、深セン市商務局、中国国際貿易促進委員会深セン市委員会は共同で「海外知的財産権紛争対応指導を強化するための若干措置」を配布した。

「若干措置」は6つの方面で計15条の具体的な措置をカバーし、主に海外知的財産権紛争対応指導業務の効果を高め、海外知的財産権保護資源の共有を推進し、企業の海外知的財産権コンプライアンス及び保護意識を高め、重点分野の海外知的財産権リスクの防止を強化し、海外知的財産権保護の協力交流を強化し、海外知的財産権情報サポートプラットフォームを最適化するとの内容を含む。

#### ➤ 深セン: データ知的財産権試行モデル

2022年11月から2023年1月にかけて江蘇省はデータ知的財産権の試行モデルが行われ、登記実務においてデータ知的財産権の登記業務が行われた。

## 7.重慶市

### 重点プロジェクト

- 1.知的財産権保護能力向上プロジェクト
- 2.重点分野の知的財産権保護プロジェクト
- 3.高価値特許賦能経済高品質発展プロジェクト
- 4.商標ブランドの建設プロジェクト
- 5.著作権革新の文化産業発展への促進プロジェクト
- 6.知的財産権運営と金融革新プロジェクト
- 7.地理的表示の運用促進プロジェクト
- 8.知的財産権サービス能力向上プロジェクト
- 9.知的財産権人材育成プロジェクト
- 10.知的財産権における文化建設プロジェクト



## 7.重慶市

### 主要任務

1. イノベーションとビジネス環境の最適化を重視した知的財産権保護体系の構築
2. 革新能力の向上を重視する知的財産権創造メカニズムの整備
3. 産業発展と地域融合の促進を重視する知的財産権運用性能の向上
4. 便民利民を重視する知的財産権サービス体系の健全化
5. 知的財産権事業の高品質発展を重視する基礎環境の整備

## 7.重慶市

### 知財政策の動向

#### 重慶:「重慶市特許促進・保護条例」が施行

「重慶市特許促進・保護条例」は重慶市第6期人民代表大会常務委員会第3回会議に可決され、2023年9月1日から施行される。

「条例」は計6章43条で、高品質特許創造を奨励する方針に従い、特許保護レベルの向上と公共サービス体系の健全化を重点とし、特許価値を経済の高品質発展に適用する目標とし、特許促進、特許保護、特許管理及びサービスなどの方面の内容に係っている。「条例」は特許公開実施リスト制度と公証懸賞による証拠収集制度を創設した。また、「条例」は重慶市特許奨励制度を増設し、職務考課評価システムを完備させ、同市の経済発展の推進に顕著な貢献のあった特許権者と発明者、設計者に対して関連規定に基づいて表彰する。

## 8.北京市

### 重点プロジェクト

- 1.特許侵害紛争行政裁決モデル建設の強化
- 2.知的財産権取引市場の発展
- 3.2022年北京冬パラリンピックの知的財産権保護の強化
- 4.「三城一区」知的財産権による優位性発展の推進
- 5.ハイレベルの「2区」知的財産権建設の推進



## 8.北京市

### 主要任務

1. トップダウン設計を持続完備化
2. チェーン全体の保護を強化
3. 高質な発展を深く推進
- 4. 京津冀協同発展の推進を加速
- 5. 現代化経済サポート体系の構築を深化
- 6. ハイレベルの開放発展の推進を加速
- 7. 公共サービス体系の完備化を推進
- 8. ガバナンスシステムの最適化と能力向上

## 8.北京市

### 知財政策の動向

#### ▶ 北京:「北京市デジタル経済促進条例」

2022年11月から2023年1月にかけて、北京市はデータ知的財産権の試行を展開し、データ知的財産権の展開を「北京市デジタル経済促進条例」(2022年11月25日採択)に組み入れた。

#### ▶ 北京:第1陣のデータ知的財産権登記証書を授与

2023年7月6日に開催された2023世界デジタル経済大会「知的財産権とデジタル経済発展フォーラム」で、北京市初のデータ知的財産権登記証書が授与された。

2023年5月、市知的財産権局など4部門は共同で「北京市データ知的財産権登記管理弁法(試行)」を配布し、登記行為を規範化し、登記事項を明確にし、データ知的財産権登記司法部門と取引所の相互承認を推進した。北京市のデータ知的財産権登記プラットフォームは6月19日に稼動した後、すでに企業から申請があった。申請を提出した7社の企業は審査を経て、公示期間内に異議がなく、今回のフォーラムで第1陣のデータ知的財産権登記証書を取得した。

## 9. 山東省

### 重点プロジェクト

1. 知的財産権保護向上プロジェクト
2. 重点産業専利ナビゲーション試験プロジェクト
3. 特許集約型産業の育成プロジェクト
4. 商標ブランド建設プロジェクト
5. 地理的表示の保護運用プロジェクト
6. 著作権の革新発展プロジェクト



## 9.山東省

同興隆 共平安

### 主要任務

1. 知的財産権制度設計の強化
2. 知的財産権保護の強化
3. 知的財産権の創造品質の高め
4. 知的財産権の運用能力の増強
5. 知的財産権サービスレベルを向上させ
6. 知的財産権の国際交流を開拓
7. 知的財産権の文化 & 人材建設を推進する

### 知財政策の動向

#### 1. 山東：第1陣のデータ知的財産権登記証書を授与

2023-08-16報道

山東省は第1陣のデータ知的財産権登記証書を授与した。山東省は国家知的財産権局に確定された8つのデータ知的財産権試行実施地の1つである。試行展開されて以来、山東省は関連業務の要求を真剣に実行し、特許、商標などの無形資産登記権利確定管理制度を参考して、データ知的財産権の登記、保護、流通活用などの試行事業の推進を積極的に模索し、段階的な効果を収めた。現在、山東省はデータ知的財産権制度体系を確立しており、データ製品の特徴に合致する登記プラットフォームを構築し、データ知的財産権登記申請の初審、復審制度を確立し、データ知的財産権の実体審査制度を確立した。

# 9.山東省

## 知財政策の動向

同兴隆 共平安

### 2. 山東：特許侵害紛争の行政裁決試行は著しい成果を収めた

2023-08-23報道

2021年6月、山東省知的財産権局は国家知的財産権局の許可を得て特許侵害紛争の行政裁決モデル建設の試行作業を展開した。2年以來、山東省知的財産権局は行政裁決を全面的に強化し、**全省の10の市で同時に省級試行作業を展開し、案件処理期間を大幅に短縮し、案件処理の質と効果を高めた**。2022年、山東省で特許紛争を処理した案件は2547件で、前年同期比77%増加し、そのうち行政裁決決定を行った案件は394件で、**全国第1位となり、平均処理期間は40日未満で、特許侵害紛争行政裁決の試行作業は著しい成果を収めた**。

## 10. 広州市

### 重点プロジェクト

1. 中国(広州)知的財産権保護センター建設プロジェクト
2. 粵港澳大湾区知的財産権保険センター建設プロジェクト
3. 高価値特許育成転化センター建設プロジェクト
4. 産業知的財産権運営プラットフォーム(センター)建設プロジェクト
5. デジタル経済進行中の知的財産権金融革新プロジェクト
6. 広州人工知能とデジタル経済試験区の知的財産権建設プロジェクト
7. グローバル化の知的財産権高地の建設プロジェクト
8. 知的財産権人材育成プロジェクト



## 10. 広州市

### 主要任務

1. ハイレベルの知的財産権保護を強化する
2. 質の高い知的財産権の創造を推進する
3. 高効果の知的財産権の運用を促進する
4. ハイレベルの知的財産権サービスを提供する
5. 知的財産権交流協力を拡大する

## 知財政策の動向

### 1. 広州：中欧商標分野の最新発展シンポジウムが広州で開催

2023-05-10報道

先日、国家知的財産権局とIP key中国（EU知的財産権局駐中国知的財産権機構）主催、広東省市場监督管理局（知的財産権局）、広東省知的財産権保護センター、広州商標審査協力センター協賛、広州市知的財産権局が後援とする中欧商標分野の最新発展シンポジウムが広州で開催された。

今回の大会は「中欧商標分野の最新の発展」をテーマとし、中国と欧州が商標分野での協力に関するチャンスと発展の挑戦について深く検討し、商標法律制度建設に関する新の実践を共有し、新成果を交流し、中欧商標分野の協力に関する新構想と新方法を深化させ、中欧双方の開放協力に関する新たな発展の枠組みを構築し、共同で推進する。



# 10.広州市

同兴隆 共平安

## 知財政策の動向

### 2. 広州:「広州知的財産権」が正式に創設

2023年7月18日、広州市市場監督管理局(知的財産権局)の支援の下、広州市知的財産権発展連合会著の「広州知的財産権」創刊号が正式に出版・発行された。

「広州知的財産権」は広州市知的財産権発展連合会の会員機関向けに公開発行された定期刊行物であり、今後は広州市の知的財産権の仕事の動態、成果、時政の要聞、判例の解説などを積極的に宣伝し、製造業の発展に焦点を当て、広州企業の知的財産権管理の経験を交流する予定。

「広州知的財産権」は広州の知的財産権を宣伝する新しいプラットフォームとして、広州市の知的財産権宣伝の大きな枠組みを積極的に構築し、広州市の知的財産権の高品質な発展を共に促進する

# 11. 遼寧省

## 重点プロジェクト

1. 知的財産権法治環境プロジェクトの最適化
2. 高価値特許、商標育成プロジェクト
3. 知的財産権快速協同保護機構の構築プロジェクト
4. 知的財産権転化運用プロジェクト
5. 知的財産権サービス能力向上プロジェクト
6. 知的財産権人材育成プロジェクト



## 11. 遼寧省

### 主要任務

1. 知的財産権保護を強化し、経済の高品質発展を促進する
2. 知的財産権の転化・運用を加速し、経済のモデルチェンジ・グレードアップを指導する
3. 知的財産権のサービス能力を高め、経済革新の発展を支援する
4. 知的財産権人材チームの建設を強化し、堅実な人材保障を提供する
5. 知的財産権の国際交流協力の深化

## 11. 遼寧省

### 知財政策の動向

#### 遼寧：90条の措置により知的財産権保護を強化

2023年7月10日、遼寧省政府知的財産権事務会議弁公室は「『知的財産権保護の強化に関する実施意見』推進計画（2023—2025年）」を踏み込んで実施し、2023年から2025年まで「知的財産権保護の強化に関する実施意見」の重点任務と仕事措置を明確にした。

「計画」には全部で6つの方面90条の具体的措置が含まれている。



## 12. 江蘇省

### 重点プロジェクト

1. 高価値特許育成アップグレードプロジェクト
2. 知的財産権保護モデル区建設プロジェクト
3. 知的財産権保護キャリア建設プロジェクト
4. 海外知的財産権保護プロジェクト
5. 知的財産権地域モデル構築プロジェクト
6. 知的財産権による農村振興プロジェクト
7. 特許代理サービスの品質向上プロジェクト
8. 知的財産権高級人材「百千万」育成プロジェクト



## 12. 江蘇省

### 主要任務

1. 質の高い知的財産権の創造を強化し、産業のコア競争力を高め
2. ハイレベルの知的財産権保護を強化し、ビジネス環境を持続最適化
3. 高効率の知的財産権運用を強化し、革新駆動効果を高め
4. ハイレベルの知的財産権協力を強化し、地域の連携発展を促進
5. 質の高い知的財産権サービスを強化し、事業発展の基礎を固め
6. 計画実施保障を強化し、知的財産権の新たな発展を実現する

## 12.江蘇省

### 知財政策の動向

#### 1. 江蘇:「知的財産権担保融資に関する銀行企業連携の通知」

2023-08-23報道

最近、江蘇省知的財産権局、国家金融監督管理総局江蘇監管局は共同で「知的財産権担保融資に関する銀行企業連携の通知」を発行し、2023年8月から11月まで、融資需要があり、自主的な知的財産権を持つ革新的な中小零細企業に向けて、多段階、立体化、全方位の知的財産権担保融資に関する銀行企業の連携活動を集中的に組織して展開することを決定した。

## 12.江蘇省

### 知財政策の動向

#### 2. 江蘇省:省レベル知的財産権担保融資リスク補償メカニズムの確立

2023-08-16報道

江蘇省財政庁、江蘇省知的財産権局はこのほど、「江蘇省普惠金融発展リスク補償基金における「蘇知貸」製品の印刷配布に関する通知」を発表した。

「通知」の公布は、江蘇省レベルの知的財産権担保融資リスク補償メカニズムが正式に確立されたことを示し、金融機関が自主的な知的財産権を持つ企業への融資支援を強化し、自主的に制御可能な現代化産業体系の構築を促進し、知的財産権の強い省建設を加速させた。

## 12.江蘇省

### 知財政策の動向

#### ▶ 3. 江蘇：全国知的財産権保護「モデル区」を構築

2023年6月13日、南京、蘇州国家知的財産権保護モデル区の建設動員配置会が寧で開催され、協力をさらに強化し、資源を統合することを通じて、江蘇省国家知的財産権保護モデル区を全国一流、国際的に有名な知的財産権保護「モデル区」にすることに力を入れている。

#### ▶ 4. 江蘇：データ知的財産権登録

2022年11月から2023年1月にかけて江蘇省でデータ知的財産権の試行が行われ、登録実践の面でデータ知的財産権の登録作業が行われた。

## 13.浙江省

### 重点プロジェクト

1. 高品質知的財産権育成プロジェクト
2. 科創板上場知的財産権加速器建設プロジェクト
3. 知的財産権保護の「一つのこと」統合改革
4. 知的財産権サービス業ブランド機構育成プロジェクト
5. 杭州城西科創大回廊革新策源地戦略支援プロジェクト
6. 知的財産権地域モデル強化プロジェクト
7. 重点産業の高価値知的財産権転化プロジェクト
8. 自由貿易試験区の知的財産権保護向上プロジェクト
9. 産業チェーン知的財産権安全監視プロジェクト
10. 知的財産権デジタルコックピット建設プロジェクト



## 13.浙江省

### 主要任務

1. トップダウン設計に焦点を当て、改革、革新メカニズムを深化させ、知的財産権管理の新システムを構築する。
2. 高品質に焦点を当て、内在的活力を引き出し、サービス保障を強化し、知的財産権を活用して新たな優位性を創造する
3. 競争力に焦点を当て、エネルギー産業を賦与し、強いて面を鍛え、知的財産権による発展の新たな局面を切り開く
4. 全チェーンに焦点を当て、多元的なガバナンス、多角的な措置を並行し、知的財産権保護新高地を構築する
5. 基礎固めに焦点を当て、「一庫三体系」を建設し、知的財産権の「新基礎建設」を構築する

## 13.浙江省 知財政策の動向

同兴隆 共平安

### ➤ 1.浙江:特許公開実施情報配信プラットフォームを稼動

2023年8月11日、浙江省特許公開実施政策公示会が浙江省市場監督管理局(知的財産権局)で開催され、特許公開実施情報発表プラットフォームが正式に稼動し、第1陣の公開実施特許リストを発表され、集中的遠隔契約式を行うことにより、全国初の定量許諾証明書と第1陣の特許権益分割証明書が発行された。

### ➤ 2.浙江:アジア大会知的財産権保護状況通報会を開催

2023年8月4日、浙江省はアジア競技大会の知的財産権保護状況通報会を開き、仕事の進展を通報し、典型的な事例を発表した。アジア競技大会の知的財産権保護活動は、杭州がアジア競技大会の招致に成功した日から、整然と推進され、現在各活動は順調に進展し、全省の市場秩序は全体的に安定している。

### ▶ 3.浙江: データ知的財産権登記制度を確立

「浙江省知的財産権保護・促進条例」(2022年9月29日可決)では、データ知的財産権登記制度を確立し、データ知的財産権を保護することを明確に規定している。

### ▶ 4.浙江: 「浙江省特許ナビゲーション管理方法」を公布

全国初の地方政府特許ナビゲーションを管理する制度として、浙江省知的財産権局、浙江省市場監督管理局は「浙江省特許ナビゲーション管理方法」を公布し、省内特許ナビゲーションの職責分担、プロジェクト実施、サポート体系、成果運用、監督管理などの内容を明らかにし、地方特許ナビゲーション業務を効果的に指導・規範化するために重要な役割を果たした。方法は2023年8月1日から施行される。

## 知財政策の動向

### 5. 浙江:「特許公開実施」制度

2023年1月1日、「浙江省知的財産権保護と促進条例」が正式に実施され、その中で第12条は全国をリードし、特許公開許諾試行に基づいて、「特許公開実施」制度を提出し、**高等大学、科学研究機関が財政的資金を利用して設立した科学技術計画プロジェクトによって形成された特許成果は、登録公告の日から3年以内に正当な理由なく実施されなかった場合、公開実施リストに組み入れ、特許権者が特許公開の実施方法と費用基準を合理的に確定しなければならない。**

2023年8月11日、浙江省は全国初の公開実施特許リストを正式に発表し、全国初の定量許諾証明書と初の特許権益分割証明書を発行した。

# 14.四川省

## 重点プロジェクト

- 1.川渝知的財産権協力行動
- 2.知的財産権法執行保護特別行動
- 3.知的財産権利行使保護行動
- 4.高エネルギー革新プラットフォームの知的財産権向上行動
- 5.知的財産権金融生態建設行動
- 6.中小企業の特許運用効率向上行動
- 7.地理的表示による品質向上・効率化行動
- 8.重大な経済科学技術活動の知的財産権評議行動
- 9.知的財産権サービス供給行動
- 10.知的財産権サービス業の能力向上行動
- 11.知的財産権の「五進」行動



## 14.四川省

### 主要任務

1. 知的財産権の高品質発展の新枠組みの構築
2. 第四章 知的財産権の高基準保護の強化
3. 第五章 知的財産権の高品質創造運用の推進
4. 第六章 知的財産権の高品質発展の基礎を打ち固める

## 1.「天府ランドマーク」(集団商標)公共ブランドが初登場

2023年6月13日、四川省の「天府ランドマーク」公共ブランドの先発式及び四川省知的財産権運営人材育成会が四川大学国家双创モデル基地で盛大に開催された。「天府ランドマーク」の集団商標の登録に成功し、四川地理標識製品が省クラスの公共ブランドを持っていることを示している。現場では「天府ランドマーク」公共ブランド共同宣伝協力契約式、「天府ランドマーク」製品の第1陣集中協力契約式などが行われ、第1陣のシンクタンク運営専門家に招聘書が授与された。

## 2.企業の最高ブランド責任者制度建設作業ガイドの発行

四川省知的財産権サービス促進センターはこのほど、「四川省企業首席ブランド官制度建設作業ガイドライン(試行)」を発行され、全国初省範疇で首席ブランド官制度を推進した。



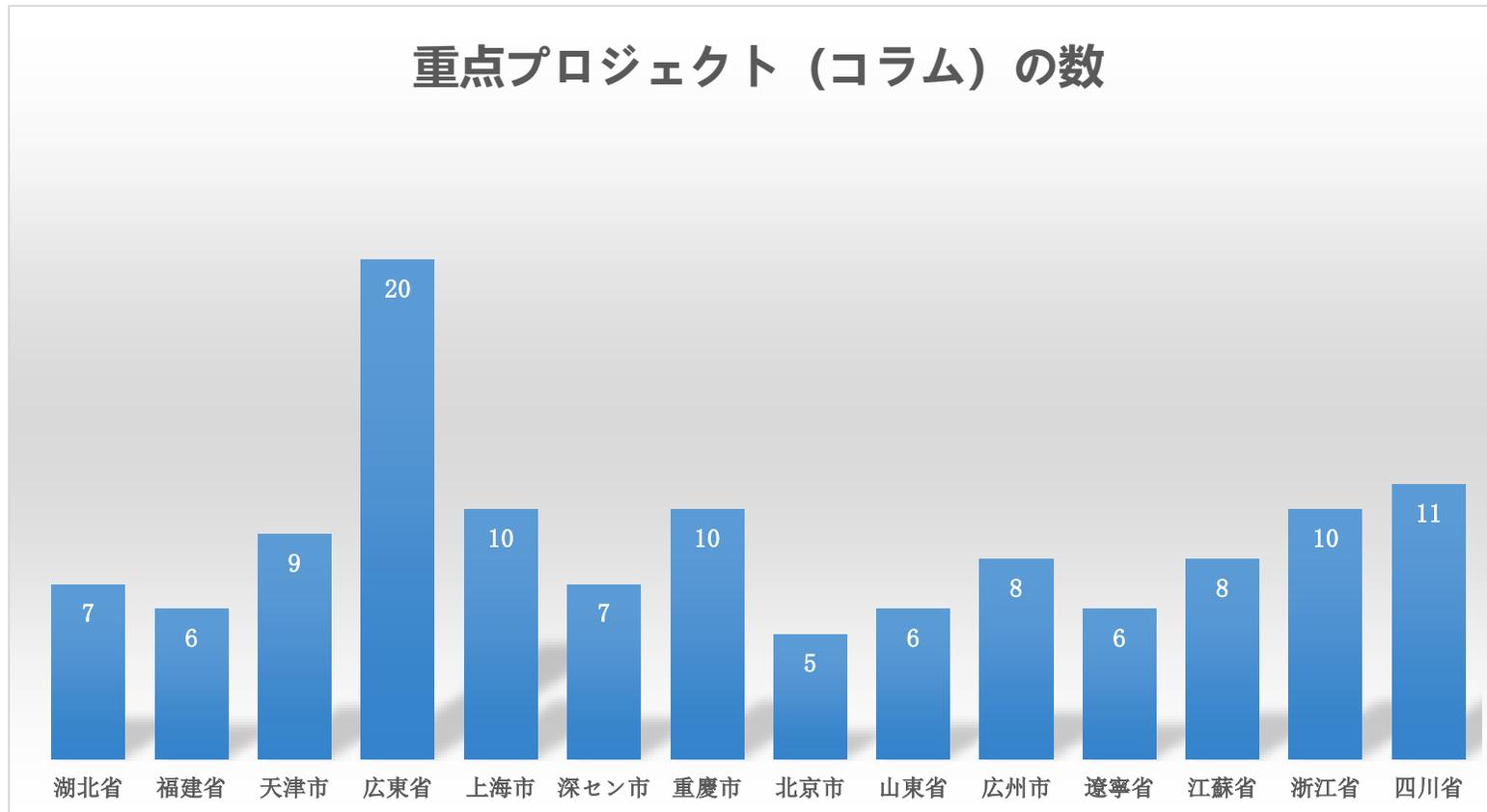
### (三) 各地方政府の重点プロジェクト及び主要任務の対比分析

## (三) 各地方政府の重点プロジェクト及び主要任務の対比分析

1. 各地方政府の重点プロジェクトの数
2. 各地方政府の重点プロジェクトと国家十四五規画の重点プロジェクトとの整合性
3. 各地方政府の主要任務の対比分析

# 1. 各地方政府の重点プロジェクトの数

同兴隆 共平安



トップ3:  
広東  
四川  
上海、重慶、浙江

## 2.各地方政府の重点プロジェクトと国家十四五規画の重点プロジェクトとの整合性

	国家十四五の重点プロジェクト	1 営業秘密保護プロジェクト	2 データ知財保護プロジェクト	3 知財保護機構の構築プロジェクト	4 植物新品種保護システム構築プロジェクト	5 地理的表示保護プロジェクト	6 一流の特許商標審査機構の立上プロジェクト	7 特許情報ナビゲーションプロジェクト	8 中小企業知財戦略推進プロジェクト	9 商標ブランド構築プロジェクト	10 著作権事業の革新・発展プロジェクト	11 知的財産権による農村振興への助力プロジェクト	12 知財公共サービスの情報化・スマート化構築プロジェクト	13 「一带一路」知的財産権協力プロジェクト	14 海外貿易知財保護プロジェクト	15 知的財産権教育普及プロジェクト	パーセンテージ
1	湖北省									✓		✓	✓		✓		27%
2	福建省			✓						✓	✓	✓	✓		✓		40%
3	天津市			✓		✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	60%
4	広東省	✓		✓		✓			✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	60%
5	上海市		✓	✓				✓	✓				✓		✓		40%
6	深セン市	✓		✓					✓				✓	✓	✓		40%
7	重慶市		✓	✓		✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓			✓	67%
8	北京市			✓									✓				13%
9	山東省			✓		✓	✓	✓		✓	✓						40%
10	広州市			✓					✓								13%
11	遼寧省		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓			✓				60%
12	江蘇省		✓	✓	✓	✓				✓	✓	✓	✓		✓		60%
13	浙江省			✓		✓		✓		✓	✓	✓	✓		✓		53%
14	四川省	✓		✓	✓	✓	✓		✓		✓	✓	✓			✓	60%
	パーセンテージ	3/14	29%	93%	21%	57%	21%	36%	57%	64%	57%	36%	79%	21%	57%	29%	

◆ 縦方向では、整合性の高い項目順:

「3 知財保護機構の構築プロジェクト」、 「9 商標ブランド構築プロジェクト」、 「12 知財公共サービスの情報化・スマート化構築プロジェクト」

◆ 横方向では、整合性の高い省市順:

重慶市、天津市、広東省、遼寧省、江蘇省

### 3.各地方政府の主要任務の対比分析

各地方政府の主要任務について、国家十四五規画の14項の主要任務(四)～(十七)の具体的な内容を対比の基準として、知的財産権の保護、運用、サービス、国際協力、人文建設の5つの方面から、14個の省市に対して対比分析を行った。

# (1) 知的財産権の保護の対比

同興隆 共平安

国家十四五主要任務		(四) 知的財産権法律政策システムの整備											パーセンテージ
対比項目	営業秘密保護規定を公布	集積回路配置図設計法規を完備	植物新品種保護条例の改正を推進	知的財産権侵害懲罰性賠償制度を確立、実施	ビッグデータ、人工知能、遺伝子技術など新分野・新業態に関する知的財産権保護制度を健全化	電子商取引分野の知的財産権保護メカニズムを完備	遺伝資源の獲得と利益共有制度を健全化し、部門を超えた生物遺伝資源の獲得と利益情報の共有制度を確立	伝統文化、民間文芸、伝統知識などの分野の保護方法を制定	無形文化遺産に関する知的財産権保護制度を確立	スポーツ番組バラエティ番組、インターネット中継などの著作権保護制度を整備	知的財産権侵害の損害評価制度を確立	国家安全にかかわる重要なコア技術の知的財産権保護規則制定の研究	
1	湖北省				√	√	√	√				√	42%
2	福建省								√		√		17%
3	天津市		√	√		√		√					33%
4	広東省	√			√	√		√	√	√			50%
5	上海市				√	√		√					25%
6	深セン市	√			√	√						√	33%
7	重慶市	√			√	√		√				√	42%
8	北京市	√								√			17%
9	山東省				√								8%
10	広州市	√			√	√				√			33%
11	遼寧省				√	√				√	√		33%
12	江蘇省		√	√	√	√		√					42%
13	浙江省				√				√		√		25%
14	四川省	√		√	√	√					√		42%
パーセンテージ	43%	14%	21%	29%	64%	57%	7%	43%	21%	29%	29%	21%	42%





# (1) 知的財産権の保護の対比

国家十四五主要任務		(五) 知的財産権司法保護の強化				
対比項目	知的財産民事、刑事、行政案件「三合一」審判メカニズム改革を推進	審判メカニズム、檢察メカニズムと相応しい案件管轄制度と連携メカニズムを構築	民事司法保護を強化、知的財産案件規律を満たす訴訟規範の研究・制定	知的財産司法担当職員	育成と選抜を強化、技術調査官育成を強化	パーセンテージ
1	湖北省	√	√		√	75%
2	福建省	√		√	√	75%
3	天津市	√				25%
4	広東省	√		√		50%
5	上海市	√		√		50%
6	深セン市					0%
7	重慶市	√				25%
8	北京市				√	25%
9	山東省					0%
10	広州市	√	√		√	75%
11	遼寧省					0%
12	江蘇省	√			√	50%
13	浙江省	√			√	50%
14	四川省	√			√	50%
	パーセンテージ	71%	14%	21%	50%	



# (1) 知的財産権の保護の対比

国家十四五主要任務		(六) 知的財産権行政保護の強化								
	対比項目	知的財産権保護機構の建設を強化	国家知的財産保護試行示範区を建設	政保護技術調査官制度を構築	特許詐称、商標権侵害、著作権侵害、地理的表示権侵害模倣などの違法行為を重点的に取締	植物新品種保護システムの整備を強化	知的財産権税関保護を強化	特殊標識、公式標識、オリンピック標識の保護を強化	知的財産権行政法執行装備の現代化、スマートレベルを高め	パーセンテージ
1	湖北省	✓	✓	✓	✓	✓	✓			75%
2	福建省	✓	✓	✓	✓		✓			63%
3	天津市		✓	✓	✓					38%
4	広東省	✓	✓	✓	✓		✓	✓		75%
5	上海市		✓	✓	✓	✓	✓	✓		75%
6	深セン市	✓	✓	✓	✓					50%
7	重慶市	✓	✓		✓	✓	✓		✓	75%
8	北京市	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	100%
9	山東省	✓			✓		✓			38%
10	広州市	✓	✓	✓	✓		✓			63%
11	遼寧省	✓	✓	✓	✓	✓		✓		75%
12	江蘇省	✓	✓	✓	✓				✓	63%
13	浙江省		✓	✓	✓	✓	✓			63%
14	四川省	✓	✓	✓	✓	✓		✓	✓	88%
	パーセンテージ	79%	93%	86%	100%	50%	64%	36%	29%	



# (1) 知的財産権の保護の対比

国家十四五主要任務		(七) 知的財産権協同保護の強化						
対比項目	知的財産権調停機構、仲裁機構、公証機構の育成と発展	業界協会、商会による知的財産保護自律と情報共有メカニズムの構築を激励	権利行使援助社会共治モデルを探索し、大学校、社会组织等による権利行使援助を奨励	知的財産権侵害紛争の測定・鑑定システムの構築	知的財産権信用格付け分類監督管理モデル、信用承諾制度の確立	全国の信用情報共有プラットフォームを推進	パーセンテージ	
1	湖北省		✓	✓	✓	✓	✓	83%
2	福建省	✓		✓	✓	✓	✓	83%
3	天津市		✓					17%
4	広東省	✓	✓	✓				50%
5	上海市	✓				✓		33%
6	深セン市					✓		17%
7	重慶市	✓	✓	✓	✓			50%
8	北京市	✓						17%
9	山東省		✓			✓		50%
10	広州市	✓	✓		✓	✓	✓	83%
11	遼寧省		✓	✓	✓		✓	67%
12	江蘇省		✓		✓	✓		50%
13	浙江省		✓			✓		33%
14	四川省	✓	✓			✓		50%
	パーセンテージ	50%	71%	36%	43%	64%	29%	



# (1) 知的財産権の保護の対比

国家十四五主要任務		(八) 知的財産権源頭保護の強化				
対比項目		質の高い創造支援政策を健全化し、人工知能、量子情報、集積回路、基礎ソフトウェア、生命健康、生物育種などの分野における自主知的財産権の創造と備蓄を強化	特許助成奨励などのインセンティブ政策と審査評価メカニズムの最適化	知的財産権審査管理システムを整備し、特許、商標審査協力メカニズムを最適化	革新の保護を目的としない非正常な特許出願及びその代理行為、悪意のある商標出願及び代理行為を厳しく取り締まる	パーセンテージ
1	湖北省	√	√	√		75%
2	福建省	√	√	√		75%
3	天津市	√	√			50%
4	広東省	√		√	√	75%
5	上海市		√			25%
6	深セン市					0%
7	重慶市	√		√		50%
8	北京市	√				25%
9	山東省	√	√	√		75%
10	広州市	√	√	√	√	100%
11	遼寧省	√			√	50%
12	江蘇省	√			√	50%
13	浙江省	√				25%
14	四川省		√		√	50%
	パーセンテージ	79%	50%	43%	36%	



## (2) 知的財産権の運用の対比

同兴隆 共平安

	対比項目	(九) 知的財産権移転転化体制を完備										(十) 知的財産権移転転化効果を向上							パーセンテージ	
		知的財産権運営センターの建設	特許開放許諾制度と運営メカニズムの確立と完備	知的財産権の質権登記制度を完備	知的財産権質権融資システムの最適化	知的財産権保険の最適化	知的財産権価値評価システムの健全化	特許レイアウトを強化	産業特許ナビゲーション意思決定メカニズムの構築	産業パテントプールの構築	標準必須特許の育成	知的財産権軍民の双方向転化活動メカニズムを健全化	知的財産権の強い企業を育成	中小企業の知的財産権戦略推進プロジェクトの実施	特許集約型産業の育成	商標ブランド戦略の実施	著作権革新の発展	地域間協力連携		農村振興に助力
1	湖北省	√	√		√	√	√		√	√	√	√	√		√	√		√	√	78%
2	福建省	√			√	√		√	√			√			√	√	√	√	√	61%
3	天津市	√		√	√	√		√	√	√			√	√	√		√	√		67%
4	広東省	√	√		√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	89%
5	上海市	√	√	√	√	√	√	√	√	√		√	√	√		√	√			78%
6	深セン市	√			√	√	√	√	√		√	√	√			√	√			61%
7	重慶市	√			√	√	√	√	√	√	√		√		√	√	√	√	√	72%
8	北京市	√			√	√			√	√		√	√		√		√	√		56%
9	山東省	√	√		√	√		√	√		√	√	√	√	√	√	√	√		67%
10	広州市	√			√	√	√	√	√	√		√	√		√		√	√		61%
11	遼寧省	√			√	√	√	√	√	√		√	√	√	√		√	√		67%
12	江蘇省	√	√		√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	94%
13	浙江省	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	89%
14	四川省	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√	√						83%
	パーセンテージ	100%	50%	29%	100%	100%	71%	79%	100%	79%	50%	57%	57%	64%	79%	71%	71%	100%	57%	



# (3) 知的財産権のサービスの対比

同兴隆 共平安

国家十四五 主要任務		(十一) 知的財産権公共サービス能力を高め							(十二) 知的財産権サービス業の健康発展を促進								
対比項目	知的財産 権公共サ ービスプ ラットフ ォーム	専門デ ータベ ースの 構築	知的財産 権公共サ ービスネ ットワー クを完備 化	知的財産 権公共サ ービス拠 点の設 置	技術と革 新サポー トセンタ ーを重点 的にサポ ート	大学の国家 知的財産権 情報サー ビスセンタ ーを重点 的にサポ ート	知的財産 権公共サ ービスリ スト制度 の確立	知的財産権 投融資、保 険、資産評 価などの付 加価値サー ビスを拡大	知的財産権サ ービス業の基 礎規格、支持 規格、製品企 画、品質規格 の制定・実施	国際ハイレベ ル知的財産権 サービス機構 が適法に中国 に駐在機構を 設立するよう 誘導する	国際化、 市場化、 専門化の 知的財産 権サービ ス機構を 育成	国家知 的財産 権サー ビス輸 出基地 を建設	知的財産 権サー ビス業 界協会 による 公益代 理と権 利行使 援助を サポート	知的財産 権サー ビス業 集積 区の建 設を最 適化	年度報告、 経営異常名 簿、重大な 信用喪失主 体リスト制 度を完備さ せ	知的財産 権サー ビス業 の品質モ タリングメ カニズム の確立	パーセン テージ
1	湖北省		✓		✓	✓			✓	✓							31%
2	福建省	✓			✓	✓						✓		✓	✓		38%
3	天津市	✓			✓	✓											19%
4	広東省			✓	✓	✓		✓	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	69%
5	上海市		✓		✓	✓				✓							31%
6	深セン市										✓						6%
7	重慶市	✓	✓		✓		✓	✓						✓	✓		38%
8	北京市								✓	✓							19%
9	山東省								✓						✓		13%
10	広州市	✓			✓	✓	✓				✓						31%
11	遼寧省	✓		✓	✓	✓								✓			31%
12	江蘇省	✓			✓	✓		✓	✓	✓			✓	✓			50%
13	浙江省		✓			✓	✓			✓	✓			✓	✓		44%
14	四川省	✓		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		✓				63%
	パーセン テージ	50%	29%	21%	64%	57%	43%	14%	36%	14%	43%	57%	14%	21%	43%	36%	14%



## (4) 知的財産権の国際協力の対比

同兴隆 共平安

国家十四五主要任務		(十四) 知的財産権国際協力レベルを高め			(十五) 加强知的財産権国際協力を強化					
对比項目	「一带一路」知的財産権協力	多国間知的財産権協力に参加	周辺と発展途上国との知的財産権研修訓練を強化	知的財産権審査の業務提携を強化し、「特許審査ハイウェイ」の国際協力ネットワークを広げ	海外知的財産権のレイアウト効率を高め	国際知的財産権リスク予報・緊急対応メカニズムと涉外リスク防止システムの構築	海外展示会の知的財産権サービスステーションの業務メカニズムを確立・健全化	保険機構が知的財産権の海外権利侵害保険業務を展開するように奨励	パーセンテージ	
1	湖北省	√	√				√			38%
2	福建省		√	√			√		√	50%
3	天津市	√							√	25%
4	広東省	√	√	√		√	√		√	75%
5	上海市	√	√	√		√	√		√	75%
6	深セン市	√					√			25%
7	重慶市	√	√			√	√			50%
8	北京市	√	√			√	√	√	√	75%
9	山東省	√	√	√	√	√	√	√		88%
10	広州市	√	√	√	√	√		√	√	88%
11	遼寧省	√	√	√			√	√	√	75%
12	江蘇省	√	√	√		√	√	√		75%
13	浙江省			√		√	√	√		50%
14	四川省	√	√	√		√	√		√	75%
	パーセンテージ	86%	79%	64%	14%	64%	86%	43%	57%	



## (5) 知的財産権の人文建設の対比

同兴隆 共平安

	国家十四五 主要任務	(十六) 知財財産権人材育成を強化			(十七) 知的財産権人文建設を強化			パーセンテ ージ
		知的財産権学科 の建設を推進	知的財産権自在育 成（又はレーニン グ）基地	人材分類トレー ニングシステム	知的財産権の伝播	知的財産権文化建設 理論と学術研究を展 開	知的財産権の文化イ ンフラ整備を強化	
1	湖北省							0%
2	福建省	√			√			33%
3	天津市	√	√		√			50%
4	広東省	√	√	√	√			67%
5	上海市		√	√	√	√	√	83%
6	深セン市		√	√	√		√	67%
7	重慶市	√	√	√	√	√		83%
8	北京市				√			17%
9	山東省	√	√		√			50%
10	広州市	√	√		√			50%
11	遼寧省	√	√		√			50%
12	江蘇省	√	√	√	√			67%
13	浙江省	√	√		√			50%
14	四川省	√	√	√	√	√		83%
	パーセンテージ	71%	79%	43%	93%	21%	14%	

## == (6) 主要任務のTop10

同兴隆 共平安

- 特許詐称、商標権侵害、著作権侵害、地理的表示権侵害模倣などの違法行為を重点的に取締 100%
- 知的財産権運営センターの建設 100%
- 知的財産権質権融資システムの最適化 100%
- 知的財産権保険の最適化 100%
- ➤ 産業特許ナビゲーション意思決定メカニズムの構築 100%
- ➤ 地域間協力連携 100%
- ➤ 国家知的財産保護試行示範区の建設 93%
- ➤ 知的財産権の伝播 93%
- 行政保護技術調査官制度の構築 86%
- 「一带一路」知的財産権協力 86%
- 国際知的財産権リスク予報・緊急対応メカニズムと涉外リスク防止システムの構築 86%

## == (7) 国家十四五の主要任務との整合度が高い省市のTop5

1. 広東省	66.7%
2. 広州市	64.9%
3. 四川省	64.9%
4. 江蘇省	60.1%
5. 湖北省	55.2%



## (四) 地方政府の知財政策の相違の起因分析

## (四) 地方政府の知財政策の相違の起因分析

知財政策の相違の起因:(各地方政府の「十四五」政策における制定背景に記載の内容により)

1. 国の発展任務の配置又は支援
2. 各地方の知的財産権事業の現状
3. 各地方の地理的位置
4. 各地方の科学技術イノベーション能力
5. 各地方の資源上の優位性
6. その他



4

国家レベルの知財政策の新しい動向

# 国家レベルの知的財産政策の動向

同兴隆 共平安

1. 「2023年知的財産権強国建設方針及び「十四五」規画の実施推進計画」を配布
2. データ知的財産権保護計画（国家十四五規画における重点プロジェクト2）
3. 知的財産権紛争の快速処理試行範囲（国家十四五規画における重点プロジェクト3）
4. 特許公開許諾制度（国家十四五規画における主要任務九）
5. 特許製品届出及び特許集約型製品の認定（国家十四五規画における主要任務十）



# 1. 「2023年知的財産権強国建設方針及び「十四五」規画の実施推進計画」を配布

中央政府と国務院による「知的財産権強国建設方針（2021～2035年）」と国務院による「『十四五』国家知的財産権保護及び利用計画」の実施を推進するため、知的財産権強国戦略を徹底的に実施し、2023年度の重点的な任務と作業計画を明確にするため、2023年7月28日、国務院知的財産権戦略実施工作部合同会議事務室は、「2023年知的財産権強国建設方針及び『十四五』規画の実施推進計画」を配布した。

# 1. 「2023年知的財産権強国建設方針及び「十四五」規画の実施推進計画」を配布

**知的財産制度を完備化:**「推進計画」は、知的財産に関する法律、規則、規定の改善、重要な政策の改革、新しい分野や特定分野における知的財産のルールの改善を求めており、具体的には関連する法律や規制の改正、一流の特許商標審査機関建設プロジェクトの実施、データ知的財産権保護規則の構築を促進するなどの対策を提出した。

**知的財産権保護を強化:**「推進計画」は、知的財産権司法保護の強化、知的財産権行政保護の強化、知的財産権協同保護の仕組みを整備することを求めており、具体的には国家レベルにおける知的財産権訴訟案件上訴手続きの改革を推進し、商標および特許執行の専門指導機関の強化、高基準の国家知的財産権保護模範区域の建設などの対策を提出した。



# 1. 「2023年知的財産権強国建設方針及び「十四五」規画の実施推進計画」を配布

**知的財産権市場運営のメカニズムを完備化:**「推進計画」は、知的財産権創造の質を向上させ、知的財産権の総合的な活用を強化し、知的財産権の市場化運営を促進することを求めており、具体的には、知的財産権審査評価仕組みの改革・改善、特許集約型産業の強化や育成、特許転化の特別プログラムを深化実施するなどの対策を提出した。

**知的財産権公共サービス水準の向上:**「推進計画」は、公共サービスの供給を強化し、公共サービスの効率を向上させることを求めており、具体的には、さらなる知的財産データの共有を促進し、知的財産権公共サービス機関の評価・管理に取り組むなどの対策を提出した。

さらに、「推進計画」は、良好な知的財産権人文社会環境の形成、グローバルな知的財産権治理に積極的に参加し、組織的な保障を強化するなどの具体的な対策を明確した。

## 2. データ知的財産権保護計画

同兴隆 共平安

2022年11月30日、国家知的財産権局の公式サイトで、「国家知的財産権局事務室によるデータ知的財産権保護の試行地域の決定に関する通知」が公表された。通知によると、北京市、上海市、江蘇省、浙江省、福建省、山東省、広東省、深セン市など8地域がデータ知的財産権保護の試行地域と指定された。データ知的財産権保護の地方試行期間は2022年11月から2023年12月まで。

8箇所の地域でデータ知的財産権の運営試行を行い、地方でのデータ知的財産権の制度建設、登記実務、権利保護などの先行試行を推進する。

現在、関連地域での運営試行は順調に進展し続けている。



## 2. データ知的財産権保護計画

同兴隆 共平安

制度構築において、多くの地域は、データ知的財産権事業を地元のデジタル経済の発展、データ基礎制度の構築など地方政策に取り組んでおり、データ知的財産権登記管理に関する規定文書を相次いで公開している。例えば、北京市は、2022年11月25日に可決された「北京市デジタル経済促進条例」にデータ知的財産権保護の推進を取り組み、浙江省は、2022年9月29日に可決された「浙江省知的財産権保護及び促進条例」で、データ知的財産権の登記制度の構築とデータ知的財産権の保護を明確に規定した。

登記実務については、すでに北京、浙江、江蘇、山東、福建、深センなど6地域でデータ知的財産権の登記実務が発足した。

権益保護については、上海、浙江、江蘇などの知的財産権局は関連する業務に取り組んでいる。



### 3.知的財産権紛争の快速処理試行範囲

同兴隆 共平安

2023年7月27日の報道によると、知的財産権紛争の快速理に関する試行は、国家知的財産権局によって2022年6月から開始され、現在、第1陣と第2陣の試行地域が選定された。試行が開始されて以来、多くの試行地域がデジタル化や情報化技術を積極的に活用し、オンラインとオフラインの相互連携を強化することで、紛争処理の効率を大幅に向上させた。2023年7月現在、累計で4000件以上の各種知的財産権侵害紛争事件が迅速に処理され、法定期限と比較して平均処理期間が50%以上短縮された。



### 3.知的財産権紛争の快速処理試行範囲

同兴隆 共平安

第1陣試行地域(9省16市3県;2022年7月~2024年6月):北京市、天津市、吉林省、上海市、江蘇省、浙江省、安徽省、山東省、四川省、南京市、蘇州市、常州市、寧波市、濟南市、煙台市、濰坊市、鄭州市、武漢市、長沙市、広州市、深セン市、佛山市、珠海市、三亜市、昆明市、義烏市、紹興市柯橋区、晋江市など。

第2陣試行地域(5省12市5県;2023年8月~2025年7月):河北省、内モンゴル自治区、黒竜江省、福建省、甘肅省、瀋陽市、南通市、徐州市、杭州市、温州市、廈門市、泉州市、贛州市、景德鎮市、東營市、西安市、クラマイ地区、海寧市、温嶺市、桐郷市、雲和県、安吉県など。



## 4. 特許公開許諾制度

中国の特許制度発展における革新的な取り組みとして、特許公開許諾制度は「特許スリープ」問題の解決に役立ち、成果をあげる方式を円滑にし、知的財産権の高品質な発展を推進する上で重要な意義がある。

国家知的財産権局が2022年に全面的に特許公開許諾試行を始めて以来、2023年6月末までに22の省で1500名以上の特許権者が試行に参加し、市場化の見込みがあり、且つ実施しやすい3.5万件の試行地域で特許公開許諾を行い、7.6万の中小企業にマッチングして推進し、約8000件の実施許諾が達成され、良好な成果が収めた。



## 5.特許製品届出及び特許集約型製品の認定

同兴隆 共平安

2022年11月23日、国家知的財産権局事務室は「特許製品届出業務を推進するための通知」を配布し、届出と認定の「2段階」を採用し、知的財産競争力の高い特許集約型製品の認定を提案した。

2023年7月21日、国家知的財産権局事務室は、「特許集約型製品の認定業務を開始するの通知」を発表し、国家知的財産権局が2023年から特許集約型製品の認定を開始することを提案した。



## 5.特許製品届出及び特許集約型製品の認定

同兴隆 共平安

地方知的財産権管理部門にとって、特許製品届出や集約型製品認定業務を展開することは、地域の特許実施と産業発展状況を正確に把握し、企業の製品競争力向上を促進し、特許集約型産業育成政策を有効的に実施し、企業の高付加価値特許の転換を科学的に指導することに役立つ。

企業にとっては、特許製品届出を通じて届出証明を取得することは、消費者の意思決定の参考となり、製品競争力を向上させ、ビジネス市場の拡大に役立つ。また、特許集約型製品として認定されることにより、認定コード、QRコードおよび認定証明書を取得することができ、製品の技術的先進性と特許市場利益の証明として、関連政策支援を受けることができる。



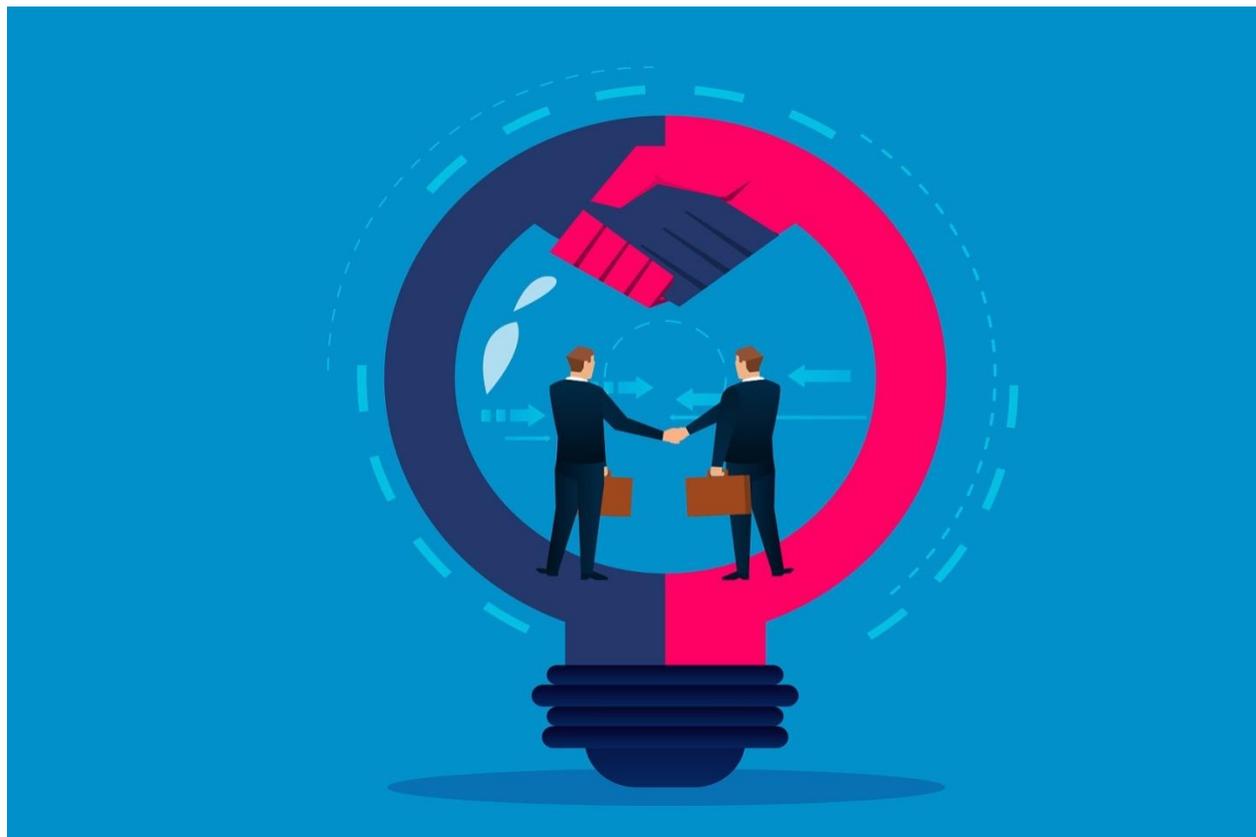


5

意見交換



同兴隆 共平安





Since 1992  
COLLABORATION  
PROSPERITY  
AND SAFENESS  
同兴隆 共平安

# ありがとうございました！

隆安法律事務所

<http://www.longanlaw.com>

北京市建国門外大街21号北京国際倶楽部ビルC座8階

TEL:010-88096573

FAX:010-88096923

Email: [patent@longanlaw.com](mailto:patent@longanlaw.com)

隆安本部Wechat



隆安知財Wechat



権鮮枝Wechat



隆安知財ウェイボー(Weibo)



権鮮枝LinkedIn : Cindy QUAN

